

2019 年度
全国審判長会議
(別資料集)

2020年2月23日(土) 10:00~16:00

芝学園中学校・高等学校 会議室

2019年度審判委員会事業報告

月	カテゴリ	事業	日・曜日	場所	備考
4月	審査会	京王電鉄杯	6(土)7(日)13(土)	東京(エスフォルタアリーナ八王子)	S級一次審査(男子)兼BLGチャレンジ
	会議	トップリーグ・強化部会	19(金)	JBA	トップリーグ担当審判選考①
	審査会	関東女子カレッジスプリングキャンプ	20(土)21(日)	東京(日女体)	S級一次審査(女子)
	3×3	Japan Tour 開幕	未定	神奈川	4月～2010年1月
5月	講習会	3級審判インストラクター(eラーニング開始)			①5月～8月 ②9月～12月
	会議	トップリーグ・強化部会	9(木)	JBA	トップリーグ担当審判選考②
	大会	BLG FINAL・入替戦	11(土)12(日)	横浜	FINAL(11日)、入替戦(12日)
	研修会	李相伯	17(金)～19(日)	名古屋	第1回FIBA審判研修
	3×3	プレミアEXE 開幕	18(土)	東京(ワテラス)	5月18日～9月8日
	3×3	3×3トップリーグ研修	18(土)19(日)	東京	
	会議	テクニカル、トップリーグ/強化部会	24(金)予定	東京(JBA)	トップリーグ担当審判選考
6月	会議	第1回ブロック連携会議	6月～8月	10ブロック	
7月	講習会	A級更新兼2級審判IR新規更新講習会	7月～8月	10ブロック	T級・1級審判インストラクター派遣
	研修会	WJBLサマーキャンプ	13(土)～15(祝・月)	長崎県大村市	女性審判研修会
	大会	インターハイ	27(土)～8/2(金)	鹿児島県(薩摩川内市・いちき串木野市)	
8月	講習会	トップリーグ研修会①	2(金)～4(日)	東京都	兼T級1級審判IR・S級新規更新講習会兼FIBA研修兼S級一次合格者強化合宿
	講習会	トップリーグ研修会②	9(金)～11(日)	東京都	兼T級1級審判IR・S級新規更新講習会兼FIBA研修兼S級一次合格者強化合宿
	大会	BLGU15ALL STAR GAME	13(火)～15(木)	東京都立川市	東中西選抜3チーム・海外2チーム計5チームリーグ戦10試合
	研修会	BWB(NBA・BLG事業)	14(水)～17(土)	東京都	第2回FIBA審判研修
	大会	全国中学校	22(木)～25(日)	和歌山県和歌山市	
9月	大会	BLGアーリーカップ	14(土)～16(月)	仙台・千葉・新潟・愛知・大阪・福岡	
	大会	B3リーグ開幕	14(土)		～2020年5月3日 12チームリーグ戦
	大会	BLG2開幕	21(土)		～2020年5月10日 入替戦
	大会・審査会	天皇杯皇后杯1stラウンド	21(土)～23(月)	船橋・神戸・鳴門	S級二次審査会(兵庫県神戸市予定)
	3×3	プレミアEXE FINAL	7(土)8(日)	東京(六本木ヒルズ)	
10月	大会	B1開幕	4(金)		～2020年5月9日 FINAL
	会議	第2回審判委員会・第2回ブロック連携合同会議	3(木)	茨城県(日立市)	
	大会	国民体育大会	4(金)～8(火)	茨城県(日立市・水戸市)	
	大会	Wリーグ開幕	4(土)		FINAL 2020年4月4日～6日 中断 12/23～2020/2/21
11月	大会	3×3U18日本選手権	30(土)～12/1(日)		
	大会	天皇杯皇后杯2ndラウンド	30(土)～12/1(日)	8会場(未定)	
12月	3×3	3×3U18日本選手権	未定	東京	
	大会	インカレ	9(月)～15(日)	東京	
	大会	ウィンターカップ	23(月)～29(日)	東京	
1月	大会・研修会	BLGU15チャンピオンシップ	6(月)～8(水)	愛知県豊田市	U28YOC 36チームによる大会
	会議	第3回審判委員会	初旬		
	大会	天皇杯皇后杯Finalラウンド	9(木)～12(日)	埼玉県大宮市	
	3×3	Japan Tour FINAL	25(土)～26(日)	東京	
2月	大会	社会人チャンピオンシップ	15(土)～18(火)	岡山県岡山市	S級三次審査会(自費受講)、Wリーグ担当者審判1次選考会
	3×3	3×3日本選手権	22(土)～23(日)	東京	
	会議	第3回審判委員会	22(土)PM	東京	
	会議	第3回ブロック連携会議兼ブロックIR責任者会議	22(土)PM	東京	
	会議	全国審判長会議	23(日)	東京	2020年度事業計画、新ルール伝達等
3月	大会	社会人バスケットボール選手権大会	20(金)～22(日)	愛知県豊田市	
	大会	FLU15選手権	26(木)～29(日)	東京都	
	大会	全国ミニバスケットボール	28(土)～31(火)	東京都	

2020年度S級昇格者一覧

【男性】

	氏名	年齢	所属	B/F
1	田中 充	45	北海道	B
2	伊藤 睦哲	44	岩手	F
3	山田 俊	36	宮城	B
4	一色 涉	37	茨城	B
5	内野 翔太	30	群馬	F
6	大井 陽平	25	埼玉	F
7	山口 堯彰	30	東京	B
8	岩月 遼司	33	長野	F
9	野々村日希	35	岐阜	B
10	内田 祥平	40	兵庫	B
11	木村健太郎	28	和歌山	B
12	皆川 義紀	37	広島	B
13	西 和馬	29	徳島	B
14	池田 隼人	31	愛媛	B

【女性】

	氏名	年齢	所属	B/F
1	阿部 ちひろ	26	岩手	B
2	赤羽 沙耶	30	栃木	B
3	上杉 侑里子	35	東京	B
4	山田 依美里	32	京都	F
5	隈元 ゆみこ	45	鹿児島	B

最終合格 19名	男性14名 女性5名
一次審査 88名	男性62名 女性26名
二次審査 32名	男性21名 女性11名
合格率 22%	男性23% 女性19%
平均年齢 34.1歳	男性34.3歳 女性33.6歳

2019年度A級審査会合格者一覧（2020年度A級昇格推薦者）

	氏名	氏名(カナ)	年齢	性別	所属
1	鈴木高悠	スズキタカハル	40	男性	北海道
2	笹井彪我	ササイヒョウガ	20	男性	青森
3	佐々木尚人	ササキナオト	28	男性	岩手
4	田村高光	タムラタカミツ	33	男性	秋田
5	齋藤文弥	サイトウフミヤ	28	男性	福島
6	羽田直揮	ハネダナオキ	33	男性	福島
7	石河宏美	イシカワヒロミ	38	女性	福島
8	大和田雅人	オオワダマサト	27	男性	茨城
9	根反祥恵	ネソリサチエ	32	女性	茨城
10	岡龍哉	オカタツヤ	33	男性	栃木
11	栗原萌音	クリハラモネ	23	女性	栃木
12	若林哲	ワカバヤシアキラ	36	男性	埼玉
13	小原宏太	オハラコウタ	29	男性	埼玉
14	藤林比登美	フジバヤシヒトミ	25	女性	埼玉
15	林原潤	ハヤシバラジュン	45	男性	千葉
16	山田綾音	ヤマダアヤネ	27	女性	千葉
17	中野嗣久	ナカノツグヒサ	33	男性	東京
18	瓜田真司	ウリタシンジ	32	男性	東京
19	山崎昭一	ヤマザキショウイチ	49	男性	東京
20	松永航平	マツナガコウヘイ	39	男性	東京
21	赤星隆幸	アカホシタカユキ	30	男性	東京
22	千葉美幸	チバミユキ	24	女性	東京
23	伊藤純一	イトウジュンイチ	29	男性	長野
24	石丸雅裕	イシマルマサヒロ	36	男性	新潟
25	山田隆介	ヤマダリュウスケ	29	男性	富山
26	板井巖	イタイワオ	33	男性	富山
27	辻崎紀晶	ツジサキノリマサ	33	男性	福井

	氏名	氏名(カナ)	年齢	性別	所属
28	佐久間奈々	サクマナナ	30	女性	岐阜
29	杉山千華	スギヤマチカ	41	女性	静岡
30	佐藤慎士	サトウシンジ	29	男性	滋賀
31	上西星太	ウエニシショウタ	31	男性	滋賀
32	加藤毅	カトウタケシ	37	男性	京都
33	江藤慶太	エトウケイタ	26	男性	京都
34	花谷禎子	ハナタニマキコ	35	女性	大阪
35	太田令菜	オオタハルナ	27	女性	大阪
36	深野木慧	フカノギサトル	24	男性	兵庫
37	小松綾実	コマツアヤミ	30	女性	兵庫
38	栗山一平	クリヤマイツバイ	40	男性	和歌山
39	田中竜	タナカリュウ	39	男性	鳥取
40	上村達也	ウエムラタツヤ	26	男性	島根
41	中村達哉	ナカムラタツヤ	32	男性	岡山
42	吉原いつ子	ヨシハライツコ	34	女性	山口
43	川人理恵	カワヒトリエ	32	女性	徳島
44	前田周二	マエダシュウジ	40	男性	愛媛
45	木村晃伸	キムラコウシン	39	男性	愛媛
46	佐竹俊春	サタケトシハル	31	男性	高知
47	西崎拓哉	ニシザキタクヤ	34	男性	福岡
48	野田明男	ノダアキオ	33	男性	福岡
49	岡井元毅	オカイモトキ	30	男性	佐賀
50	久原裕未	クハラヒロミ	34	女性	長崎
51	徳丸昂	トクマルコウ	27	男性	熊本
52	前田隼大	マエダジュンダイ	26	男性	鹿児島
53	潮平朝一郎	シオヒラトモイチロウ	39	男性	沖縄

2020年度昇格推薦者	Ave.	32.3	53名
	男性	32.8	39名
	女性	30.9	14名
2019年度昇格者	Ave.	32.1	48名
	男性	32.5	36名
	女性	31.2	12名

2019年度 ブロックA級審査結果

ブロック	一次招集人数		一次合格者		二次合格者		最終合格者			合格率		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	合計	
北海道	18	1	9	0	3	0	1	0	5.6%	0.0%	5.3%	
東北	15	11	15	11	6	6	5	1	33.3%	9.1%	23.1%	
関東	15	15	9	6	/	/	5	4	33.3%	26.7%	30.0%	
東京	17	4	9	3	9	3	5	1	29.4%	25.0%	28.6%	
北信越	10	3	7	1	/	/	5	0	50.0%	0.0%	38.5%	
東海	12	10	10	7	5	4	0	2	0.0%	20.0%	9.1%	
近畿	10	8	8	5	/	/	6	3	60.0%	37.5%	50.0%	
中国	12	5	6	3	/	/	3	1	25.0%	20.0%	23.5%	
四国	9	3	9	3	3	3	3	1	33.3%	33.3%	33.3%	
九州	20	4	11	1	/	/	6	1	30.0%	25.0%	29.2%	
男女計	138	64	93	40	26	16	39	14	28.3%	21.9%	26.2%	
合計	202		133		42		53			26.2%		

ブロックA級審査結果推移

ブロック	一次招集人数		一次合格者		二次合格者		最終合格者			合格率		
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	合計	男性	女性	合計
2019年度	138	64	93	40	26	16	39	14	53	28.3%	21.9%	26.2%
2018年度	135	66	84	41	30	13	36	12	48	26.7%	18.2%	23.9%
2017年度	112	55	77	35	51	20	37	12	49	33.0%	21.8%	29.3%
2016年度	/	/	/	/	/	/	23	8	31	/	/	/
2015年度	/	/	/	/	/	/	17	7	24	/	/	/
2014年度	/	/	/	/	/	/	18	6	24	/	/	/

S級	2015(H27)						2016(H28)						2017(H29)						2018(H30)						2019																				
	合計	男性	女性	ブロック	男性	女性	合計	男性	女性	ブロック	男性	女性	合計	男性	女性	ブロック	男性	女性	合計	男性	女性	ブロック	男性	女性	合計	男性	女性	ブロック	男性	女性															
北海道	2	1	1	2	1	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	3	3	0	3	3	0	4	4	0	4	4	0															
青森	1	0	1	14	10	4	1	0	1	14	10	4	1	0	1	15	12	3	1	0	1	15	14	1	1	0	1	16	13	3															
岩手	1	0	1				1	0	1				3	2	1				4	4	1				2	2	0				4	4	0	3	3	0	4	3	1						
宮城	7	5	2				7	5	2				5	4	1				4	4	0				4	4	0				4	4	0	4	4	0	1	4	4	0	3	3	0		
秋田	3	3	0				3	3	0				0	0	0				0	0	0				0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	1	
山形	0	0	0				0	0	0				2	2	0				2	2	0				2	2	0				2	2	0	4	4	0	4	4	0	3	3	0	3	3	0
福島	2	2	0	17	14	3	2	1	1	19	15	4	3	1	2	21	15	6	4	1	3	24	17	7	5	2	3	28	20	8															
茨城	1	1	0				3	3	0				4	4	0				1	0	1				4	4	0				1	0	1	4	3	1	1	0	1	4	3	1	28	20	8
栃木	3	3	0				1	0	1				4	4	0				4	3	1				3	2	1				4	3	1	4	3	1	4	3	1	4	3	1	4	3	1
群馬	1	0	1				4	3	1				4	3	1				4	3	1				5	4	1				6	5	1	6	5	1	7	5	2	7	5	2	7	5	2
埼玉	4	4	0				4	3	1				4	3	1				4	3	1				5	4	1				6	5	1	6	5	1	7	5	2	7	5	2	7	5	2
千葉	3	2	1				4	3	1				4	3	1				4	3	1				5	4	1				6	5	1	6	5	1	7	5	2	7	5	2	7	5	2
神奈川	4	3	1				1	1	0				1	1	0				1	1	0				1	1	0				1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
山梨	1	1	0	18	15	3	17	14	3	17	14	3	19	15	4	19	15	4	21	16	5	21	16	5	25	20	5	25	20	5															
東京	18	15	3				1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	1													
長野	0	0	0				3	3	0	3	3	0	4	4	0	4	4	0	3	3	0	3	3	0	8	7	1	2	2	0	8	6	2												
新潟	2	2	0				1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	11	8	3	2	2	0	8	7	1	2	2	0	8	6	2												
富山	1	1	0				2	1	1	2	1	1	4	2	2	4	2	2	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1												
石川	2	1	1				1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	7	5	2	0	0	0	10	8	2	1	1	0	12	10	2												
福井	1	1	0				0	0	0	5	5	0	7	5	2	5	5	0	7	5	2	5	5	0	10	8	2	6	6	0	12	10	2												
岐阜	0	0	0				1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1											
静岡	1	0	1				5	5	0	1	0	1	7	5	2	5	5	0	7	5	2	5	5	0	10	8	2	6	6	0	12	10	2												
愛知	4	4	0				1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	17	12	5	2	1	1	0	17	13	4												
三重	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	7	2	0	0	0	17	12	5	1	1	0	17	13	4															
滋賀	0	0	0	3	3	0	3	3	0	7	6	1	3	3	0	9	7	2	5	3	2	17	12	5	5	3	2	17	13	4															
京都	3	3	0	3	3	0	3	3	0	7	6	1	2	2	0	9	7	2	6	4	2	17	12	5	6	5	1	17	13	4															
大阪	3	3	0	1	0	1	1	0	1	7	6	1	3	1	2	9	7	2	2	1	1	17	12	5	2	1	1	17	13	4															
兵庫	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	7	2	2	2	0	17	12	5	1	1	0	17	13	4															
奈良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	7	2	2	2	0	17	12	5	1	1	0	17	13	4															
和歌山	0	0	0	2	2	0	2	2	0	8	7	1	1	1	0	6	5	1	2	0	1	10	8	2	2	2	0	11	10	1															
鳥取	2	2	0	0	0	0	1	1	0	8	7	1	0	0	0	6	5	1	1	1	0	10	8	2	1	1	0	11	10	1															
島根	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	7	1	0	0	0	6	5	1	1	1	0	10	8	2	1	1	0	11	10	1															
岡山	1	1	0	1	1	0	1	1	0	8	7	1	1	1	0	6	5	1	1	1	0	10	8	2	2	2	0	11	10	1															
広島	1	1	0	4	3	1	4	3	1	8	7	1	3	2	1	6	5	1	5	4	1	10	8	2	5	4	1	11	10	1															
山口	4	3	1	1	1	0	1	1	0	7	5	2	1	1	0	7	5	2	1	1	0	8	6	2	1	1	0	8	6	2															
徳島	1	1	0	3	2	1	3	2	1	7	5	2	3	2	1	7	5	2	3	2	1	8	6	2	4	2	2	8	6	2															
香川	3	2	1	3	2	1	3	2	1	7	5	2	3	2	1	7	5	2	4	3	1	8	6	2	3	3	0	8	6	2															
愛媛	3	2	1	0	0	0	0	0	0	7	5	2	0	0	0	7	5	2	0	0	0	8	6	2	0	0	0	8	6	2															
高知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	5	2	0	0	0	7	5	2	0	0	0	8	6	2	0	0	0	8	6	2															
福岡	0	0	0	2	1	1	2	1	1	6	4	2	2	1	1	6	4	2	1	1	0	8	6	2	1	1	0	9	8	1															
佐賀	2	1	1	1	1	0	1	1	0	6	4	2	1	1	0	6	4	2	2	1	1	8	6	2	3	2	1	9	8	1															
長崎	1	1	0	1	0	1	1	0	1	6	4	2	1	0	1	6	4	2	1	0	1	8	6	2	0	0	0	9	8	1															
熊本	1	0	1	1	1	0	1	1	0	6	4	2	1	1	0	6	4	2	1	1	0	8	6	2	1	1	0	9	8	1															
大分	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6	4	2	0	0	0	6	4	2	0	0	0	8	6	2	0	0	0	9	8	1															
宮崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4	2	0	0	0	6	4	2	0	0	0	8	6	2	0	0	0	9	8	1															
鹿児島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	4	2	0	0	0	6	4	2	0	0	0	8	6	2	1	1	0	9	8	1															
沖縄	1	1	0	1	1	0	1	1	0	6	4	2	1	1	0	6	4	2	2	2	0	8	6	2	2	2	0	9	8	1															
登録数	91	71	20	91	71	20	94	73	21	94	73	21	102	77	25	102	77	25	124	97	27	124	97	27	138	110	28	138	110	28															

A級	2017(H29)						2018(H30)						2019					
	合計	男性	女性	ブロック	男性	女性	合計	男性	女性	ブロック	男性	女性	合計	男性	女性	ブロック	男性	女性
北海道	15	12	3	15	12	3	13	11	2	13	11	2	13	11	2	13	11	2
青森	5	5		29	29	0	5	5	0	29	26	3	5	5	0	29	27	2
岩手	4	4					5	4	1				6	5	1			
宮城	7	7					8	7	1				7	6	1			
秋田	4	4					4	4	0				4	4	0			
山形	4	4					4	3	1				3	3	0			
福島	5	5		3	3	0	4	4	0									
茨城	8	5	3	44	33	11	6	4	2	45	30	15	4	3	1	42	29	13
栃木	6	5	1				7	5	2				7	5	2			
群馬	3	3					3	2	1				4	3	1			
埼玉	4	2	2				4	2	2				5	3	2			
千葉	8	6	2				10	6	4				10	6	4			
神奈川	11	8	3				10	7	3				7	5	2			
山梨	4	4					5	4	1				5	4	1			
東京	28	23	5	28	23	5	29	23	6	29	23	6	30	22	8	30	22	8
長野	5	5		26	22	4	6	6	0	27	23	4	5	5	0	28	23	5
新潟	5	4	1				5	4	1				8	7	1			
富山	6	5	1				5	4	1				5	4	1			
石川	6	5	1				7	6	1				7	5	2			
福井	4	3	1				4	3	1				3	2	1			
岐阜	8	7	1	32	29	3	9	8	1	27	24	3	6	5	1	27	22	5
静岡	8	7	1				5	4	1				5	4	1			
愛知	13	12	1				11	10	1				12	10	2			
三重	3	3					2	2	0				4	3	1			
滋賀	3	2	1				3	2	1				3	2	1			
京都	6	4	2	33	24	9	4	4	0	30	23	7	4	3	1	29	20	9
大阪	10	7	3				10	8	2				9	6	3			
兵庫	8	7	1				9	7	2				9	7	2			
奈良	4	3	1				2	1	1				2	1	1			
和歌山	2	1	1				2	1	1				2	1	1			
鳥取	5	4	1				5	4	1				5	5	0			
島根	3	3		2	2	0	5	5	0									
岡山	5	4	1	23	20	3	6	5	1	24	21	3	7	6	1	28	25	3
広島	6	6					7	7	0				6	5	1			
山口	4	3	1				4	3	1				5	4	1			
徳島	2	2					3	2	1				4	4	0			
香川	3	3		12	11	1	4	3	1	14	12	2	4	4	0	17	16	1
愛媛	4	3	1				3	3	0				6	5	1			
高知	3	3					4	4	0				3	3	0			
福岡	8	6	2				8	7	1				7	6	1			
佐賀	1	1		31	22	9	2	2	0	31	25	6	2	2	0	33	27	6
長崎	4	3	1				5	5	0				5	5	0			
熊本	5	3	2				4	3	1				5	4	1			
大分	3	2	1				2	1	1				2	1	1			
宮崎	3	2	1				2	2	0				3	3	0			
鹿児島	3	2	1				4	2	2				5	3	2			
沖縄	4	3	1				4	3	1				4	3	1			
登録数	273	225	48				273	225	48				269	218	51			

2019年度T級1級2級審判インストラクター新規合格者一覧

	NO	所属	氏名	年齢	性別	審判ライセンス
T級	1	愛知県	鬼頭英伸	55	男性	OB
T級	2	愛知県	山内俊幸	57	男性	OB
1級	1	千葉県	久保知仁	51	男性	S級
1級	2	長野県	尾形美樹	33	女性	S級
1級	3	新潟県	平澤明男	48	男性	S級
1級	4	愛知県	守谷圭介	41	男性	S級
1級	5	島根県	橋本恵一	37	男性	S級
1級	6	山口県	藤田悠美	34	女性	S級
1級	7	東京都	漆間大吾	34	男性	S級・プロ審判
2級	1	北海道	高橋伸禎	24	男性	A級
2級	2	北海道	岩崎晋也	39	男性	A級
2級	3	岩手県	阿部ちひろ	25	女性	A級
2級	4	宮城県	川熊俊	23	男性	A級
2級	5	宮城県	野崎梨奈	26	女性	A級
2級	6	秋田県	中道凌平	28	男性	S級
2級	7	山形県	武田亜沙美	31	女性	S級
2級	8	茨城県	中山克則	37	男性	A級
2級	9	栃木県	赤羽沙耶	29	女性	A級
2級	10	群馬県	石崎公一	45	男性	A級
2級	11	群馬県	穂川苑子	33	女性	A級
2級	12	埼玉県	山岸大輔	42	男性	A級
2級	13	千葉県	佐藤麻衣子	34	女性	A級
2級	14	千葉県	円谷怜美	36	女性	A級
2級	15	東京都	山口堯彰	29	男性	A級
2級	16	東京都	島袋竹志	34	男性	A級
2級	17	東京都	佐藤浩太	32	男性	A級
2級	18	東京都	桑原一貴	28	男性	S級
2級	19	東京都	松浦咲	29	女性	A級
2級	20	東京都	平川孝彦	60	男性	OB

	NO	所属	氏名	年齢	性別	審判ライセンス
2級	21	東京都	柚木知郎	68	男性	OB
2級	22	神奈川県	飯塚貴行	37	男性	A級
2級	23	山梨県	前田菜津子	26	女性	A級
2級	24	長野県	鈴木誠	39	男性	A級
2級	25	長野県	吉田知実	35	男性	A級
2級	26	新潟県	阿部暢史	41	男性	A級
2級	27	石川県	箱崎敬知	39	男性	A級
2級	28	愛知県	足立尚隆	35	男性	A級
2級	29	愛知県	太田麻須美	30	女性	A級
2級	30	大阪府	大倉哲也	32	男性	A級
2級	31	大阪府	北村仁	34	男性	A級
2級	32	大阪府	浅野祐樹	31	男性	S級
2級	33	兵庫県	内田祥平	39	男性	A級
2級	34	兵庫県	真下香子	35	女性	A級
2級	35	和歌山県	木村健太郎	27	男性	A級
2級	36	岡山県	大嶋将之	27	男性	A級
2級	37	岡山県	石川貴基	38	男性	A級
2級	38	広島県	森原隆	39	男性	A級
2級	39	広島県	北川浩三	60	男性	OB
2級	40	広島県	市川雄介	30	男性	S級
2級	41	山口県	山本皓貴	24	男性	A級
2級	42	山口県	松本成生	44	男性	A級
2級	43	徳島県	西和馬	28	男性	A級
2級	44	香川県	長谷川悠貴	29	男性	A級
2級	45	愛媛県	池田隼人	30	男性	A級
2級	46	高知県	谷隆正	45	男性	A級
2級	47	福岡県	山口憲昭	35	男性	A級
2級	48	佐賀県	金岩貴之	38	男性	A級
2級	49	長崎県	山口勝真	29	男性	S級
2級	50	長崎県	松永雄平	28	男性	A級
2級	51	鹿児島県	山中萌衣	28	女性	A級
2級	52	沖縄県	仲間芳幸	34	男性	A級

○2級以上審判インストラクター数 合計（現登録者+新規合格者）

総数 433名（372名+61名）

内訳 T級：27名(25+2) 1級：80名(73+7) 2級：326名(274+52)

2019年度 JBA管轄ブロック事業一覧

(1) ブロック連携会議

ブロック	日程	曜	時間	開催地	会場	大会名	JBA派遣
1 北海道	6月15日	土	17:00	札幌市	札幌国際大学	春季大学選手権大会	2 宇田川、高森
2 東北	6月21日	金	18:00	仙台市	セキスイハイムスーパーアリーナ	東北高校選手権大会	2 宇田川、上田
3 北信越	8月16日	金	17:00	石川県	いしかわ総合SC	北信越国体	2 宇田川
4 関東	6月1日	土	17:00	山梨県	富士山ステーションホテル会議室	関東高校男子	2 宇田川、岩田
5 東京	6月4日	火	19:00	東京	JBA		全員
6 東海	8月23日	金	19:00	三重県	津市産業・スポーツセンター	東海国体	2 宇田川、岩田
7 近畿	6月8日	土	18:00	大阪府	大阪府立体育館	西日本学生選手権大会	2 宇田川、山本
8 中国	7月6日	土	17:00	山口市	山口県協会事務局	ブロックA級一次審査会(成年男子近県錬成会)	2 宇田川、山本
9 四国	6月14日	金	18:00	高知県	高知県立追手前高校会議室	四国高校選手権	2 宇田川、高森
10 九州	6月22日	土	17:00	沖縄県	沖縄県立武道館 会議室	全九州高校選手権大会	2 宇田川、上田

(2) A級審査会

ブロック	日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣
1 北海道	11/17	恵庭市	恵庭市総合体育館	社会人地域リーグ	
2 東北	10/18~20	福島県	あづま総合体育館	東北大学選手権2次リーグ【入替戦】	
3 北信越	10/25~27	富山県	富山市総合体育館	北信越学生	
4 関東	9/7.8	東京都	明治学院大学・江戸川大学	関東大学リーグ戦(男子3部女子2部)	
5 東京	11/9	東京都	品川区総合体育館	社会人地域リーグ	
6 東海	11/16~17	岐阜県	OKBぎふ清流アリーナ	東海総合チャンピオンシップ	
7 近畿	9/7.8	大阪府 京都府	大阪府(関西大学) 京都府(立命館大学)	関西学生・女子学生リーグ戦	
8 中国	9/22	岡山県	ジップアリーナ岡山	中国学生秋季リーグ戦(二部リーグ使用)	
9 四国	10/20	高知県	春野総合運動公園体育館(予定)	全日本大学選手権四国予選	
10 九州	9/28.29	未定	福岡大学	全九州大学リーグ	

(3) A級更新講習会兼2級インストラクター新規・更新講習会

ブロック	日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣
1 北海道	8/24.25	札幌市	北海きたえ〜る	全日本総合選手権 北海道予選	2 橋本信雄、吉橋雅一
2 東北	8/31.9/1	仙台市	東北学院大学泉キャンパス	東北大学選手権 1次リーグ	4 関口知之、渡辺雄吉、関口久視、藤垣庸二
3 北信越	8/16~18	石川県	いしかわ総合SC	北信越国体	2 星河良一、関口久視
4 関東	7/13.14	千葉県	順天堂大学	千葉県春季大学リーグ戦	4 平育雄、安西郷史、渡邊論、北島寛臣
5 東京	8/31.9/1	東京	武蔵野市総合体育館 新宿コスミックスポーツセンター	全日本バスケットボール選手権大会 東京都予選	4 岸田吉明、安富朗、吉田憲生、前田善庸
6 東海	8/24~25	三重県	津市産業・スポーツセンター(ザアリーナ)	東海国体	2 星河良一、前田善庸
7 近畿	8/22~25	奈良県	なら電アリーナ	近畿ブロックミニ国体	4 阿部哲也、関口知之、松本隆志、神田亮一
8 中国	8/17.18	島根県	カミアリーナ(県立浜山公園)	中国ブロックミニ国体	3 関口知之、宮武庸介、吉橋雅一
9 四国	8/17.18	愛媛県	松山市総合コミュニティセンター	四国ブロックミニ国体	2 石黒勉、神田亮一
10 九州	8/24.25	佐賀県	佐賀県唐津市	国体 九州ブロック大会	4 岸田吉明、宮武庸介、渡辺雄吉、関口久視

(4) JBA講師ブロック派遣事業(2大会4人まで)

ブロック	日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣
1 北海道	11/3.4	苫小牧市	苫小牧市総合体育館	ウインターカップ予選	2 湯浅剛、宇田川貴生
1 北海道	2/8.9	函館市	函館アリーナ	北海道高等学校新人大会	2 阿部哲也、宮武庸介
3 北信越	1/24~26	富山県	富山市総合体育館	北信越高校新人	2→4 関口久、湯浅剛、前田、倉口
6 東海	11/16~17	岐阜県	OKBぎふ清流アリーナ	東海総合CS(次年度S級指名強化合宿)	2 星河良一、上田篤拓
8 中国	2/8.9	広島県	佐伯区SC、安佐北区SC	中国高校新人戦	1 吉橋雅一
9 四国	2/8.9	香川県	香川総合体育館 善通寺市民体育館	8 第27回四国高校新人バスケットボール大会	2 関口知之、宇田川貴生

2019 年度 ブロック審判事業会計報告書一覧（予算600万円：JBA派遣講師300万：事業コード915530、ブロック事業費300万：事業コード915910.915920）

ブロック名		北海道			東北			北信越			関東			東京			東海				
		A級更新講習会兼2級インストラクター講習会	A級審査会	合計額	A級更新講習会兼2級インストラクター講習会	A級審査会	合計額	A級更新講習会兼2級インストラクター講習会	A級審査会	合計額	A級更新講習会兼2級インストラクター講習会	A級審査会	合計額	A級更新講習会兼2級インストラクター講習会	A級審査会	合計額	A級更新講習会兼2級インストラクター講習会	A級審査会	合計額		
収入	A級審査会		21,000	21,000		84,000	84,000		56,000	56,000		105,000	105,000		77,000	77,000		63,000	63,000		
	受講料	A級更新講習	84,000	84,000	196,000	196,000	140,000	140,000	287,000	287,000	210,000	210,000	196,000	196,000	120,000	120,000					
		2級インストラクター	48,000	48,000	128,000	128,000	72,000	72,000	156,000	156,000	108,000	108,000	120,000	120,000							
		JBA																			
		利息					1														
		合計	132,000	21,000	153,000	324,000	84,000	408,001	212,000	56,000	268,000	443,000	105,000	548,000	318,000	77,000	395,000	316,000	63,000	379,000	
支出	JBA	交通費（派遣講師）	133,610	-	133,610	90,840	-	90,840	43,920	-	43,920	22,920	-	22,920	46,180	-	46,180	64,690	-	64,690	
		宿泊費（派遣講師）	44,000	-	44,000	48,924	-	48,924	36,000	-	36,000	61,400	-	61,400	62,500	-	62,500	35,200	-	35,200	
		日当謝金（派遣講師）	32,000	-	32,000	64,000	-	64,000	32,000	-	32,000	64,000	-	64,000	64,000	-	64,000	32,000	-	32,000	
		振込手数料（派遣講師）	864	-	864	1,728	-	1,728	864	-	864	1,728	-	1,728	1,728	-	1,728	864	-	864	
	ブロック	交通費	13,214	10,696	23,910	7,575	10,434	18,009	2,960	16,480	19,440	20,300	65,080	85,380	12,750	5,460	18,210	5,020	0	5,020	
		宿泊費	11,700	0	11,700	0	19,008	19,008	9,000	39,400	48,400	24,900	44,550	69,450	62,500	0	62,500	17,600	0	17,600	
		日当・謝金	4,000	10,000	14,000	57,000	42,000	99,000	50,000	20,000	70,000	34,000	96,000	130,000	65,000	28,000	93,000	42,000	30,000	72,000	
		会議費	飲食等	0	0	0	4,624	0	4,624	660	0	660	1,802	2,032	3,834	3,378	809	4,187	0	0	0
			借損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40,000	20,412	60,412	0	0	0	15,608	0	15,608
		雑費	弁当代	0	0	0	5,010	0	5,010	0	0	0	8,122	7,680	15,802	10,829	0	10,829	0	0	0
			消耗品	5,487	0	5,487	0	210	210	2,950	0	2,950	382	0	382	0	0	0	0	0	0
			その他（手数料・保険等）	0	865	865	2,200	3,740	5,940	0	1,390	1,390	0	1,008	1,008	700	3,080	3,780	0	480	480
		合計	244,875	21,561	266,436	281,901	75,392	357,293	178,354	77,270	255,624	279,554	236,762	516,316	329,565	37,349	366,914	212,982	30,480	243,462	
収支		-112,875	-561	-113,436	42,099	8,608	50,708	33,646	-21,270	12,376	163,446	-131,762	31,684	-11,565	39,651	28,086	103,018	32,520	135,538		

JBA 振込み額	300,000
利息	0
支出合計	55,962
JBAへの 返金額	244,038

JBA 振込み額	300,000
利息	1
支出合計	151,801
JBAへの 返金額	148,200

JBA 振込み額	250,000
利息	0
支出合計	142,840
JBAへの 返金額	107,160

JBA 振込み額	400,000
利息	0
支出合計	366,268
JBAへの 返金額	33,732

JBA 振込み額	300,000
利息	0
支出合計	192,506
JBAへの 返金額	107,494

JBA 振込み額	300,000
利息	0
支出合計	110,708
JBAへの 返金額	189,292

2019

ブロック名		近畿			中国			四国			九州			総合計	部分合計		
		A級更新講習会兼 2級インストラクター 講習会	A級審査会	合計額	A級更新講習会兼 2級インストラクター 講習会	A級審査会	合計額	A級更新講習会兼 2級インストラクター 講習会	A級審査会	合計額	A級更新講習会兼 2級インストラクター 講習会	A級審査会	合計額				
収入	A級審査会		91,000	91,000		63,000	63,000		42,000	42,000		84,000	84,000	686,000	3,575,800		
	A級更新講習	203,000		203,000	196,000		196,000	112,000		112,000	231,000		231,000	1,855,000			
	2級インストラクター	108,000		108,000	104,000		104,000	60,000		60,000	130,800		130,800	1,034,800			
	JBA													0			
	利息													1			
	合計	311,000	91,000	402,000	300,000	63,000	363,000	172,000	42,000	214,000	361,800	84,000	445,800	3,575,801			
支出	JBA	交通費（派遣講師）	93,150	-	93,150	140,580	-	140,580	76,200	-	76,200	163,120	-	163,120	875,210	1,859,651	
		宿泊費（派遣講師）	95,040	-	95,040	31,445	-	31,445	14,940	-	14,940	45,600	-	45,600	475,049		
		日当謝金（派遣講師）	64,000	-	64,000	48,000	-	48,000	32,000	-	32,000	64,000	-	64,000	496,000		
		振込手数料（派遣講師）	1,728	-	1,728	1,296	-	1,296	864	-	864	1,728	-	1,728	13,392		
	ブロック	交通費	4,940	22,570	27,510	0	11,340	11,340	0	30,858	30,858	0	99,816	99,816	339,493	1,620,082	
		宿泊費	47,520	0	47,520	0	17,280	17,280	0	24,900	24,900	0	51,800	51,800	370,158		
		日当・謝金	23,000	38,000	61,000	10,000	36,000	46,000	15,000	29,000	44,000	14,000	84,000	98,000	727,000		
		会議費	飲食等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,528	3,528	16,833		
			借損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		76,020
		雑費	弁当代	14,784	0	14,784	0	4,920	4,920	0	3,000	3,000	0	0	0		54,345
			消耗品	0	0	0	8,661	0	8,661	0	0	0	0	0	0		17,690
		その他（手数料・保険等）	828	1,224	2,052	0	952	952	0	960	960	0	1,116	1,116	18,543		
	合計	344,990	61,794	406,784	239,982	70,492	310,474	139,004	88,718	227,722	288,448	240,260	528,708	3,479,733			
収支	-33,990	29,206	-4,784	60,018	-7,492	52,526	32,996	-46,718	-13,722	73,352	-156,260	-82,908	96,068				

JBA 振込み額	300,000
利息	0
支出合計	152,866
JBAへの 返金額	147,134

JBA 振込み額	300,000
利息	0
支出合計	89,153
JBAへの 返金額	210,847

JBA 振込み額	250,000
利息	0
支出合計	103,718
JBAへの 返金額	146,282

JBA 振込み額	300,000	3,000,000
利息	0	1
支出合計	254,260	1,620,082
JBAへの 返金額	45,740	1,379,919

2019年度 JBA派遣講師講習会・研修会一覧表

2020/2/20

NO	期 日	種別	経費元	講習会名	開催地	責任者	講師数	派遣講師名
1	4月 4/13(土)～14(日)	都道府県	都道府県	第74回南九州四県対抗バスケットボール大会県予選	鹿児島	原田 拓朗	2	小澤勤、福岡敏徳
2	5月 5/3(金)～4(土)	都道府県	都道府県	2019茨城国体審判研修会	茨城	稲葉威	3	前田喜庸、渡邊整、小澤勤
3	5月 5/27(月)～28(火)	都道府県	都道府県	南九州インターハイ審判最終審査会	鹿児島	原田 拓朗	2	宇田川貴生、有澤重行
4	6月 6/1(土)～2(日)	都道府県	都道府県	2019年度第一回A級、B級指名強化審判員強化研修会	福岡	山崎 誠二	1	有澤重行
5	6月 6/8(土)～9(日)	都道府県	都道府県	第2回和歌山県全国中学審判養成研修会	和歌山	那須 弘幸	2	関口久視、蒲健一
6	6月 6/29(土)	都道府県	都道府県	南九州インターハイ審判最終審査会	鹿児島	原田 拓朗	1	有澤重行
7	7月 7/13(土)～14(日)	ブロック	JBA	関東ブロックA級更新兼2級IR新規・更新講習会	千葉	渡邊整	2	平育雄、安西郷史、渡邊諭、北島寛臣
8	7月 7/20(土)～21(日)	全国大会	都道府県	第2回2020年インターハイ審判研修会	石川	矢田 伸一	2	宇田川貴生、有澤重行
9	7月 7/28(日)～29(月)	全国大会	JBA	インターハイIR派遣	鹿児島県	隈元ゆみこ	4	阿部哲也、湯浅剛、伊藤恒、前田善庸
10	8月 8/17(土)～18(日)	ブロック	JBA	四国ブロックA級更新講習会兼2級インストラクター新規・更新講習会	香川	柏原 琢磨	2	石黒勉、神田亮一
11	8月 8/17(土)～18(日)	ブロック	JBA	中国ブロックA級更新講習ならびに2級インストラクター更新講習	島根	橋本恵一	3	関口知之、宮武庸介、吉橋雅一
12	8月 8/17(土)～18(日)	ブロック	JBA	北信越ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	いしかわ総合SC		2	星河良一、関口久視
13	8月 8/24(土)～25(日)	ブロック	JBA	東海ブロックA級更新講習(A級合宿)及び2級インストラクター更新・取得講習	愛知	加藤昌樹	2	星河良一、前田善庸
14	8月 8/24(土)～25(日)	ブロック	JBA	北海道ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	北海きたえーる	阿部聖	2	橋本信雄、吉橋雅一
15	8月 8/24(土)～25(日)	ブロック	JBA	近畿ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	なら電アリーナ	岩木太郎	4	阿部哲也、関口知之、松本隆志、神田亮一
16	8月 8/24(土)～25(日)	ブロック	JBA	九州ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	佐賀	御手洗亮	4	岸田吉明、宮武庸介、渡辺雄吉、関口久視
17	8月 8/31(土)～9/1(日)	ブロック	JBA	東京ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	武蔵野市総合体育館 新宿コスモススポーツセンター	平原勇次	4	岸田吉明、安富朗、吉田憲生、前田喜庸
18	8月 8/31(土)～9/1(日)	全国大会	都道府県	2021三重国体研修会	8/31 亀山西野公園体育館 9/1 皇學館大学	坂井元直	1	小澤勤
19	8月 8/31(土)～9/1(日)	ブロック	JBA	北海道ブロックA級及びB級ブロック指名講習	北海道立札幌工業高校 体育館	阿部聖	1	宇田川貴生
20	8月 8/31(土)～9/1(日)	ブロック	JBA	東北ブロックA級更新兼2級IR認定・更新講習会	東北学院大学(泉キャンパス)	片寄達	4	関口知之、渡辺雄吉、関口久視、藤垣庸二
21	10月 10/13(日)～14(祝)	全国大会	都道府県	新潟IH研修会	胎内市総合体育館	丸山大	1	有澤重行
22	11月 11/9(土)～10(日)	全国大会	都道府県	第3回2020年インターハイ審判研修会	七尾市総合市民体育館	矢田伸一	2	湯浅剛、有澤重行
23	11月 11/3(土)～4(日)	ブロック	JBA	北海道ブロックIR派遣@WC予選	苫小牧市総合体育館	阿部聖	2	湯浅剛、宇田川貴生
24	11月 11/16(土)～17(日)	ブロック	JBA	東海ブロックIR派遣@次年度S級指名強化	OK Bぎふ清流アリーナ	加藤昌樹	2	星河良一、上田篤拓
25	1月 1/25(土)～26(日)	ブロック	JBA	北信越ブロックIR派遣@北信越新人	富山県総合体育センター	玉木彰治	4	阿部哲也、関口知之、関口久視、山内俊幸
26	1月 1/11(土)～12(日)	全国大会	都道府県	第4回2020年インターハイ審判研修会	七尾市中島体育館	矢田 伸一	2	有澤重行、上田篤拓
27	2月 2/8(土)～9(日)	ブロック	JBA	中国ブロックIR派遣@中国高校新人戦	広島県	有澤重行	1	吉橋雅一
28	2月 2/8(土)～9(日)	ブロック	JBA	四国ブロックIR派遣@高校新人戦	高尾寺市民体育館(男子) 香川総合体育館(女子)	柏原 琢磨	2	関口知之、宇田川貴生
29	2月 2/8(土)～9(日)	ブロック	JBA	北海道高等学校新人大会	函館アリーナ	阿部聖	2	阿部哲也、宮武庸介
30	3月 3/14(土)～15(日)	全国大会	都道府県	第4回2021年インターハイ審判研修会	野々市スポーツセンター	矢田伸一	2	湯浅剛、有澤重行
31	3月 3/14(土)～15(日)	全国大会	都道府県	2020年「燃ゆる感動かごしま国体に向けた審判研修会」	始良市総合運動公園体育館 満生おおさアリーナ	原田 拓朗	2	宇田川貴生、小澤勤
					延べ派遣人数		70	

2019年度 審判・審判インストラクター海外派遣等、FIBA活動一覧

期間	大会	場所	人数	派遣	備考
4/5-4/8	Chooks-to-Go 3x3 Asia Pacific Super Quest	フィリピン	1	伊藤亮介	
5/17	李相伯益日韓学生バスケットボール競技大会	名古屋	6	熊谷久美子 高野杏実 尾形美樹 平原勇次 細田知宏 岩井遼河	
5/18	李相伯益日韓学生バスケットボール競技大会	名古屋	6	有澤重行 北沢岳夫 尾形美樹 堀内純 増淵泰久 小田中涼子	
5/19	李相伯益日韓学生バスケットボール競技大会	名古屋	6	堀内純 小田中涼子 高野杏実 北沢岳夫 有澤重行 熊谷久美子	
5/18-19	FIBA 3x3 Kun Shan Challenger	中国	1	伊藤亮介	
5/10-12	the 22nd FIBA 3x3 Referee Course (Penang Challenger)	マレーシア (ペナン)	1	小島慶子	
5/31	日本代表女子強化試合 (ベルギー)	アダストリア水戸	3	加藤崇樹 熊谷久美子 増淵泰久	
6/1-6/7	FIBA Referee Instructor mtg for World Cup	スイス、フランス	1	上田篤拓	
6/2	日本代表女子強化試合 (ベルギー)	アダストリア水戸	3	北沢岳夫 細田知宏 小田中涼子	
7/2-7/14	2019ユニバーシアード	ナポリ、イタリア	1	小田中涼子	
7/12-7/21	ジョーンズカップ 男子	台湾	2	細田知宏、北沢岳夫	
7/17-7/29	FIBA U19 Women's World Cup 2019	バンコク (タイ)	1	堀内純	
7/20-21	FIBA 3x3 Huai An Challenger	Huai An (CHN)	1	伊藤亮介	
7/24-7/28	ジョーンズカップ 女子	台湾	1	熊谷久美子	
8/12	日本代表男子強化試合 (ニュージーランド)	千葉ポートアリーナ	3	平原勇次 有澤重行 北沢岳夫	
8/14	日本代表男子強化試合 (ニュージーランド)	川崎	3	加藤崇樹 平原勇次 堀内純	
8/14-8/17	Basketball Without Borders (BWB) FIBALフェリ-研修会	都内 (水元スポーツセンター)	10	平原勇次 堀内純 増淵泰久 漆間大吾 熊谷久美子 尾形美樹 細田知宏 岩井遼河 高野杏実 加藤崇樹 上田篤拓	
8/16-8/18	Supercup	ハンバーグ (ドイツ)	2	漆間大吾、有澤重行	
8/22	ワールドカップ・テストイベント (日本 v s アルゼンチン)	さいたまスーパーアリーナ	2	加藤崇樹 FIBA2名 スタンバイ 細田	
8/23	ワールドカップ・テストイベント (ドイツ v s チュニジア)	さいたまスーパーアリーナ	2	北沢岳夫 FIBA2名 スタンバイ 細田	
8/24	ワールドカップ・テストイベント (女子日本VS台北)	さいたまスーパーアリーナ	4	堀内純 増淵泰久 熊谷久美子 スタンバイ 細田	
8/24	ワールドカップ・テストイベント (日本 v s ドイツ)	さいたまスーパーアリーナ	2	平原勇次 FIBA2名 スタンバイ 細田	
8/25	ワールドカップ・テストイベント (女子日本VS台北)	さいたまスーパーアリーナ	4	有澤重行 細田知宏 小田中涼子 スタンバイ 細田	
8/25	ワールドカップ・テストイベント (日本 v s チュニジア)	さいたまスーパーアリーナ	2	堀内純 FIBA2名 スタンバイ 細田	
8/23-8/28	ワールドカップ・テストイベント (韓国より依頼)	韓国	1	東祐二	
8/24-9/16	FIBA ワールドカップ (男子)	中国	2	加藤崇樹、上田篤拓	
9/17-9/22	Terrific 12	マカオ	1	堀内純	
9/22-9/29	FIBA Asia Champions Cup	タイ、バンコク	2	有澤重行、上田篤拓	
9/22-9/29	FIBA Asia Championship Women	インド、バンガロール	1	熊谷久美子	
10/29-11/4	2019 3x3 FISU University World Cup	中国 廈門市	1	名越龍男	
11/13-18	FIBA Women's Olympic Pre-Qualifying Tournament	ニュージーランド	1	加藤崇樹	
12/2-12/11	30th SEA Games	フィリピン、マニラ	1	熊谷久美子	
1/4-1/5	ABL	台湾	1	細田知宏	
1/10-1/12	ABL	ベトナム	1	細田知宏	
2/15-2/17	ABL	クアラルンプール	2	北沢岳夫、高野杏実	
2/15-2/17	ABL	フィリピン、マニラ	1	細田知宏	試合開催延期
2/22-2/24	ABL	台湾、彰化市	1	増淵泰久	試合開催延期
2/18-2/24	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	オーストラリア	1	加藤崇樹	
2/18-2/24	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	インドネシア、ジャカルタ	1	有澤重行	
2/18-2/24	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	フィリピン	1	平原勇次	試合開催延期
2/18-2/25	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	グアム	1	堀内純	試合開催延期
2/18-2/24	FIBA Asia Cup 2021 Qualifier Window 1	サウジアラビア	1	漆間大吾	

2020年度JBA審判委員会事業計画（案）

2020年2月20日現在

月	カテゴリー	事業	日・曜日	場所	備考
4月	3×3	Japan Tour 開幕	4（土）～5（日）		4月～9月
	審査会	京王電鉄杯	5（日）11（土）18（土）	東京（エスフォルタアリーナ八王子）	S級一次審査（男子）兼BLGチャレンジ
	大会	WリーグFINAL	4（土）～6日（月）	大田区総合体育館	
	審査会	関東女子カレッジスプリングキャンプ	11（土）12（日）	東京（日女体）	S級一次審査（女子）およびWリーグ担当審判最終選考会
5月	講習会	3級審判インストラクター（eラーニング開始）			①5月～8月 ②9月～12月
	大会	BLG FINAL・入替戦	9（土）10（日）	横浜	FINAL（9日）、入替戦（10日）
	3×3	プレミアEXE 開幕	16（土）	東京（フテラス）	5月16日～9月13日
	3×3	3×3トップリーグ研修	16（土）17（日）	東京	5/17は、ラポート千葉担当審判除く
	会議	第1回審判委員会	23（土）予定	東京（JBA）	6/28（土）評議員会、臨時理事会で委員長、7月理事会で委員決定
6月	会議	第1回ブロック連携会議	6月～8月	10ブロック	
	講習会	トップリーグ研修会①	26（金）～28（日）	東京都	兼T級1級審判IR・S級新規更新講習会兼FIBA研修兼S級一次合格者強化合宿
7月	講習会	トップリーグ研修会②	3（金）～5（日）	東京都	兼T級1級審判IR・S級新規更新講習会兼FIBA研修兼S級一次合格者強化合宿
	講習会	A級更新兼2級審判IR新規更新講習会	7月～8月	10ブロック	T級・1級審判インストラクター派遣
8月	大会	インターハイ	12（水）～18（火）	石川県金沢市	8/11審判研修会
	大会	BLGU15チャレンジカップ	18（火）～20（木）	東京都立川市	東中西選抜3チーム・海外2チーム計5チームリーグ戦10試合
	大会	全国中学校	22（土）～25（月）	三重県	8/21審判研修会
9月	研修会	WJBLサマーキャンプ	4（金）～6（日）	群馬県高崎市	女性審判研修会
	大会・審査会	天皇杯皇后杯1stラウンド	12（土）～13（日）	石川県金沢市ほか予定	S級二次審査会@石川県金沢市（予定）
	3×3	プレミアEXE FINAL	12（土）13（日）	東京（六本木ヒルズ）	
	大会	Wリーグ開幕	未公表		中断 11月12月予定
	大会	天皇杯2ndラウンド	19（土）～21（祝月）		
	3×3	Japan Tour FINAL	26（土）～27（日）	東京	
	大会	B3リーグ開幕	未公表		～2021年4月予定
10月	大会	B1B2開幕	未公表		～2021年5月予定
	会議	第3回審判委員会・第2回ブロック連携合同会議	7（水）	鹿児島県（川内市）	
	大会	国民体育大会	8（木）～12（月）	鹿児島県（始良市・川内市）	
	大会	天皇杯3rdラウンド	31（土）～11/1（日）		
11月	大会	皇后杯2ndラウンド	28（土）～29（日）		
12月	大会	WJBL4thラウンド	16（水）	8会場	16チーム
	大会	インカレ	7（月）～13（日）	東京	
	3×3	3×3U18日本選手権	12（土）～13（日）	東京	
	大会	皇后杯Finalラウンド	17（木）～20（日）	東京	
	大会	ウインターカップ	23（水）～29日（火）	東京	
1月	大会	U15選手権（Jrウインターカップ）	上旬	東京	
	大会	天皇杯ファイナル8	13（水）	4会場	Q-FINAL（8チーム）
2月	大会	天皇杯ファイナル4	3（水）	2会場	S-FINAL（4チーム）
	大会	社会人チャンピオンシップ	20（土）～22（月）	静岡県浜松市	Wリーグ担当者審判第1次選考会
	会議	第3回審判委員会兼第3回ブロック連携会議	22（月）18:00～	東京	兼ブロックIR責任者会議 2021-23FIBAライセンス選考
	会議	全国審判長会議	23（祝火）	東京	2021年度事業計画、新ルール伝達等
	3×3	3×3日本選手権	27（土）～28（日）	東京	
3月	大会	社会人バスケットボール選手権大会	7（日）～9（火）	栃木県宇都宮市	
	大会	天皇杯グランドファイナル	13（水）	東京	FINAL
	大会	WリーグFINAL	20（土）～22日（月）	東京	
	大会・研修会	BLGU15チャンピオンシップ	28（日）～30（火）	東京都（東京体育館）	U28YOC 36チームによる大会、27日（土）座学・28～29実技予定
	大会	全国ミニバスケットボール	未定	東京都	

2020年度 JBA管轄ブロック事業一覧

(1) ブロック連携会議

ブロック	日程	曜	時間	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1 北海道	6月20日	土	18:00	札幌市	北海きたえーる	北海道高校総体	2	宇田川
2 東北	8月22日	土	17:30	山形市	山形市総合スポーツセンター	東北総合体育大会	2	宇田川、上田
3 北信越	8月28日	金	17:00	富山県	未定	北信越ニニ国体	2	宇田川、高森
4 関東	6月6日	土	18:00	群馬県	未定	関東大会高校男子	2	宇田川、岩田
5 東海	7月10日	金	19:00	愛知県	未定(名古屋市内)	都市間交流スポーツ大会	2	宇田川、岩田
6 近畿	6月5日	金	19:00	大阪府	大阪府立体育館	西日本学生選手権大会	2	宇田川、山本
7 中国	8月8日	土	18:00	山口県	防府市 会場未定	A級一次審査会(女性)	2	宇田川、山本
8 四国	6月19日	金	18:00	愛媛県松山市	愛媛県総合運動公園体育館	四国高校選手権大会	2	宇田川
9 九州	5月15日	金	18:00	熊本県	大津総合体育館	全九州大学春季トーナメント	2	宇田川、上田

(2) A級審査会(最終)

ブロック	日程	開催地	会場	大会名
1 北海道	9 or 10月	道内	未定	地域リーグ or 学生リーグ
2 東北	10月	山形市	未定	東北大学選手権大会
3 北信越	10月24日(土)・25日(日)	長野	未定	北信越学生選手権大会
4 関東	9月～11月	関東各県	未定	社会人地域リーグ or 学生リーグ
5 東海	11月21日(土)・22日(日)	三重県	A G F 鈴鹿体育館	東海総合チャンピオンシップ
6 近畿	9月(詳細未定)	未定	未定	関西学生・関西女子学生リーグ
7 中国	9月(詳細未定)	未定	未定	中国大学リーグ戦
8 四国	9月(詳細未定)	未定	香川県(詳細未定)	社会人地域リーグ
9 九州	9月26日(土)・27日(日)	福岡県	未定	全九州大学リーグ1部

(3) A級更新講習会兼2級インストラクター新規・更新講習会

ブロック	日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1 北海道	8月22日(土)・23日(日)	札幌市	未定	オールジャパン北海道予選	2	
2 東北	9月初旬			東北大学選手権1次リーグ	4	
3 北信越	8月29日(土)	富山市	未定	北信越国民体育大会	2	
4 関東	6月下旬～7月上旬	関東各県	未定	社会人地域リーグ		
5 関東	8月29日(土)・30日(日)	東京都	未定	オールジャパン都予選		
6 関東	11月28日(土)・29日(日)	群馬県	高崎アリーナ	社会人地域リーグ		
7 東海	7月10日(金)～12日(日)	愛知県	名古屋市千種スポーツセンター	都市間交流スポーツ大会	2	
8 近畿	8月22日(土)・23日(日)	滋賀県	草津市YMITアリーナ	国体 近畿ブロック大会	4	
9 中国	8月21日(金)～23日(日)	鳥取県	鳥取市 鳥取県民体育館	国体 中国ブロック大会	3	
10 四国	8月29日(土)・30日(日)	徳島県	未定	国体 四国ブロック大会	2	
11 九州	8月22日(土)・23日(日)	沖縄県	那覇市 会場未定	国体九州ブロック大会	4	

(4) JBA講師ブロック派遣事業(2大会4人まで)

ブロック	日程	開催地	会場	大会名	JBA派遣	
1 北海道	11月14日(土)・15日(日)	北海道	帯広市 会場未定	北海道高校選手権	2	
2 北信越	2021年1月23日(土)・24日(日)	新潟県	未定	北信越高校新人大会	2	
3 東海	11月21日(土)・22日(日)	三重県	A G F 鈴鹿体育館	東海総合チャンピオンシップ	2	
4 中国	2021年2月6日(土)・7日(日)	岡山県	岡山市 ジップアリーナ	中国高校新人戦	1	
5 四国	2021年2月13日(土)・14日(日)	徳島県	徳島市立体育館 藍住町民体育館	四国高校新人大会	2	

2020年度JBA管轄ブロック・都道府県審判役員名簿

		審判長	インストラクター責任者	3x3責任者	女性責任者	会計責任者
1	北海道ブロック 北海道	阿部聖	阿部聖	近藤巧	佐藤陽子	富士将史
		鈴木悟	阿部聖	近藤巧	佐藤陽子	
2-7	東北ブロック 青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島	片寄達	藤垣庸二	山田俊	武田亜沙美	佐賀雄幸
		加藤始	秋庭淳	小崎将史	福沢佳乃子	
		阿部敬太	及川学	及川学	阿部ちひろ	
		加川真	吉田裕亮	堀内大	関根梨奈	
		佐藤匠	斎藤亨	水木順仁	山田桃子	
		土門亮太	栗田充伯	鈴木勝則	武田亜沙美	
		芳賀聡	香野学	羽田直揮	石河宏美	
8-15	関東ブロック 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 神奈川 山梨 東京	平原勇次	東祐二	嶋崎貴	古畑香子	山崎昭一
		中山克則	武藤陽子	一色涉	坂美佑紀	
		梶崇司	渡邊諭	武井晋平	赤羽沙耶	
		小澤朋克	星野由貴	中川純一	穂川苑子	
		北島寛臣	眞榮喜工	駒村匡昭	小柳幸子	
		中島弘幸	中嶽希美子	安藤俊明	久保あしみ	
		大庭英裕	大庭英裕	渡邊純	村上恵美	
		手塚清孝	丸山淳	佐田幸一	前田菜津子	
16-20	北信越ブロック 長野 新潟 富山 石川 福井	平澤明男	関口久視	吉田康人	中江洋美	竹田雄介
山内正隆	吉田知実	岩月遼司	中谷律子			
丸山大	早川貴章	小沼一久	久保まり			
竹田雄介	山本達也	河辺真由美	河辺真由美			
矢田伸一	川端孝博	原利成	吉田智子			
浮池亮太	小畑治	小畑治	梅田香			
21-24	東海ブロック 岐阜 静岡 愛知 三重	加藤昌樹	山内俊幸	名越龍男	坂井佑季子	青木俊博
		大豆村斉	松野瑞穂	古田怜	加藤文	
		中川行臣	関博樹	河合拓治	勝又志織	
		加藤昌樹	山内俊幸	青木俊博	太田麻須美	
		坂井元直	坂井佑季子	山本雄大	坂井佑季子	
25-30	近畿ブロック 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山	岩木太郎	岸田吉明	柳生志乃	柳生志乃	川路宗勅
		渡邊浩二	東田憲和	奥田耕士	加藤加織	
		岩木太郎	富島健司	川路宗勅	高野杏実	
		茅野修司	浅野祐樹	黒川直樹	村田尚美	
		早崎康祐	永山忠利	森亮太	真下香子	
		大野哲広	服部和明	山形和広	鈴木恵里奈	
		幡丸登志久	那須弘幸	木村健太郎	高橋直子	
31-35	中国ブロック 鳥取 島根 岡山 広島 山口	有澤重行	神田亮一	田中真	藤田悠美	市川雄介
		甲斐清	甲斐清	田中真	蓑原菜津子	
		橋本恵一	橋本恵一	畑靖彦	金築美智子	
		前花直哉	前花直哉	柏木琢磨	濱本淳子	
		望月公平	吉岡康元	山住泰光	樋口未奈	
		秋山厚志	勝原芳徳	大山直輝	藤田悠美	
		36-39	四国ブロック 徳島 香川 愛媛 高知	柏原琢磨	相原伸康	小島慶子
若山輝紀	戸井恵	渡辺健司	川人理恵			
仲地祥吾	白川一樹	川原勝	藤原紘子			
薦田侑二郎	池田隼人	白石義人	金谷純代			
40-47	九州ブロック 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄	福岡敏徳	御手洗亮	井元誠	隈元ゆみこ	松永雄平
山崎誠二	伊藤彰二	甲木善徳	吉松恭子			
松本究	松本究	志岐幸次郎	窪田淑子			
寺田祥	山口勝真	一瀬諒	久原裕未			
井元誠	岩尾圭治	澤邊匡佑	西村かおり			
御手洗亮	川原禎仁	後藤足地	佐田明美			
小川隆三	川島司	平田朋也	村田南美子			
原田拓朗	原田拓朗	坂元孝浩	山中萌衣			
宇地原尚彦	宇地原尚彦	石嶺良方	大城由華			

都道府県	S級			A級			B級			C級			D級			E級			T級インストラクター			1級インストラクター			2級インストラクター			3級インストラクター			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
北海道	4	0	4	11	2	13	197	24	221	753	118	871	973	337	1,310	154	28	182	0	0	0	1	0	1	12	2	14	74	1	75	2,179	512	2,691
青森	0	1	1	5	0	5	73	13	86	117	9	126	104	25	129	338	97	435	0	0	0	0	1	1	6	0	6	30	3	33	673	149	822
岩手	3	1	4	5	1	6	74	14	88	221	24	245	161	26	187	265	82	347	0	0	0	2	1	3	6	0	6	41	7	48	778	156	934
宮城	3	0	3	6	1	7	59	9	68	252	30	282	118	43	161	429	96	525	1	0	1	4	0	4	5	0	5	34	6	40	911	185	1,096
秋田	4	0	4	4	0	4	110	18	128	177	23	200	541	102	643	49	23	72	0	0	0	3	0	3	5	0	5	89	12	101	982	178	1,160
山形	0	1	1	3	0	3	86	13	99	231	55	286	133	23	156	271	34	305	0	0	0	0	0	0	4	0	4	31	7	38	759	133	892
福島	3	0	3	4	0	4	133	27	160	138	27	165	232	42	274	179	60	239	0	0	0	2	0	2	6	0	6	42	12	54	739	168	907
茨城	2	3	5	3	1	4	102	26	128	260	68	328	803	265	1,068	173	60	233	0	0	0	1	1	2	3	3	6	55	10	65	1,402	437	1,839
栃木	6	0	6	5	2	7	71	13	84	284	42	326	448	99	547	116	65	181	0	0	0	3	0	3	8	0	8	17	4	21	958	225	1,183
群馬	0	1	1	3	1	4	91	13	104	140	25	165	807	187	994	69	38	107	1	0	1	0	1	1	1	0	1	38	6	44	1,150	272	1,422
埼玉	3	1	4	3	2	5	126	45	171	296	71	367	549	99	648	1,138	287	1,425	2	0	2	2	0	2	2	3	5	62	18	80	2,183	526	2,709
千葉	3	1	4	6	4	10	180	47	227	489	90	579	1,131	329	1,460	609	350	959	2	0	2	2	1	3	8	2	10	136	31	167	2,566	855	3,421
東京	20	5	25	22	8	30	388	103	491	323	95	418	1,065	265	1,330	1,130	329	1,459	9	0	9	10	3	13	26	6	32	293	52	345	3,286	866	4,152
神奈川	5	2	7	5	2	7	160	38	198	194	38	232	210	85	295	1,161	334	1,495	4	0	4	4	1	5	7	2	9	117	28	145	1,867	530	2,397
山梨	1	0	1	4	1	5	63	12	75	53	14	67	186	49	235	144	49	193	0	0	0	1	0	1	4	0	4	33	7	40	489	132	621
長野	1	1	2	5	0	5	98	16	114	167	21	188	158	18	176	340	136	476	0	0	0	0	0	0	5	1	6	53	7	60	827	200	1,027
新潟	2	0	2	7	1	8	99	13	112	184	12	196	293	19	312	610	80	690	1	0	1	0	0	0	5	1	6	61	6	67	1,262	132	1,394
富山	2	0	2	4	1	5	68	6	74	149	7	156	74	7	81	186	53	239	0	0	0	1	0	1	4	1	5	27	3	30	515	78	593
石川	0	1	1	5	2	7	67	6	73	157	23	180	221	47	268	113	26	139	0	0	0	1	1	2	6	1	7	64	6	70	634	113	747
福井	1	0	1	2	1	3	35	2	37	43	7	50	45	4	49	247	44	291	1	0	1	0	0	0	3	1	4	24	1	25	401	60	461
岐阜	1	0	1	5	1	6	56	5	61	194	18	212	192	18	210	151	41	192	0	0	0	0	0	0	6	1	7	25	2	27	630	86	716
静岡	2	1	3	4	1	5	106	28	134	316	72	388	456	122	578	287	80	367	0	0	0	0	1	1	6	1	7	80	21	101	1,257	327	1,584
愛知	6	0	6	10	2	12	192	22	214	380	74	454	83	27	110	803	236	1,039	1	0	1	4	0	4	12	0	12	66	11	77	1,557	372	1,929
三重	1	1	2	3	1	4	44	13	57	58	13	71	44	14	58	281	88	369	0	0	0	0	1	1	3	0	3	37	10	47	471	141	612

都道府県	S級			A級			B級			C級			D級			E級			T級インストラクター			1級インストラクター			2級インストラクター			3級インストラクター			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
滋賀	1	0	1	2	1	3	43	13	56	93	27	120	37	7	44	326	113	439	0	0	0	0	0	0	2	1	3	19	4	23	523	166	689
京都	3	2	5	3	1	4	89	15	104	96	17	113	77	19	96	1,056	376	1,432	0	0	0	3	0	3	3	2	5	29	2	31	1,359	434	1,793
大阪	5	1	6	6	3	9	149	35	184	111	26	137	110	30	140	1,903	608	2,511	0	0	0	3	0	3	7	3	10	60	17	77	2,354	723	3,077
兵庫	1	1	2	7	2	9	169	21	190	67	13	80	317	66	383	1,126	393	1,519	2	0	2	0	0	0	7	3	10	63	12	75	1,759	511	2,270
奈良	1	0	1	1	1	2	61	17	78	64	17	81	49	13	62	380	106	486	0	0	0	0	0	0	3	1	4	16	2	18	575	157	732
和歌山	2	0	2	1	1	2	30	10	40	43	5	48	47	12	59	73	30	103	0	0	0	0	0	0	2	1	3	18	3	21	216	62	278
鳥取	1	0	1	5	0	5	46	4	50	56	9	65	52	1	53	274	48	322	0	0	0	1	0	1	5	0	5	26	3	29	466	65	531
島根	2	0	2	5	0	5	34	5	39	123	8	131	45	5	50	262	43	305	0	0	0	1	0	1	4	0	4	10	2	12	486	63	549
岡山	1	0	1	6	1	7	61	13	74	44	10	54	163	26	189	452	113	565	1	0	1	0	0	0	5	1	6	35	4	39	768	168	936
広島	2	0	2	5	1	6	46	9	55	116	13	129	228	33	261	456	173	629	0	0	0	1	0	1	7	0	7	40	6	46	901	235	1,136
山口	4	1	5	4	1	5	63	13	76	178	13	191	366	79	445	178	58	236	1	0	1	2	0	2	3	2	5	48	7	55	847	174	1,021
徳島	1	0	1	4	0	4	33	4	37	98	27	125	118	32	150	15	11	26	0	0	0	1	0	1	2	1	3	23	3	26	295	78	373
香川	2	2	4	4	0	4	51	8	59	58	12	70	73	20	93	180	45	225	0	0	0	2	1	3	3	0	3	21	6	27	394	94	488
愛媛	3	0	3	5	1	6	61	10	71	82	14	96	86	16	102	633	210	843	0	0	0	2	0	2	3	0	3	25	6	31	900	257	1,157
高知	0	0	0	3	0	3	44	9	53	33	4	37	86	16	102	62	23	85	0	0	0	0	0	0	3	0	3	21	3	24	252	55	307
福岡	1	0	1	6	1	7	120	18	138	180	28	208	238	34	272	723	182	905	0	0	0	0	0	0	7	1	8	16	1	17	1,291	265	1,556
佐賀	1	0	1	2	0	2	47	3	50	58	5	63	38	1	39	204	46	250	0	0	0	1	1	2	1	0	1	26	1	27	378	57	435
長崎	2	1	3	5	0	5	80	10	90	102	16	118	271	47	318	385	140	525	0	0	0	1	0	1	3	1	4	31	4	35	880	219	1,099
熊本	0	0	0	4	1	5	41	8	49	71	12	83	506	157	663	440	189	629	0	0	0	0	0	0	3	2	5	24	4	28	1,089	373	1,462
大分	1	0	1	1	1	2	48	3	51	109	9	118	185	21	206	22	10	32	0	0	0	1	0	1	1	1	2	16	2	18	384	47	431
宮崎	0	0	0	3	0	3	61	4	65	167	14	181	142	17	159	187	49	236	0	0	0	0	0	0	3	0	3	19	2	21	582	86	668
鹿児島	1	0	1	3	2	5	88	16	104	155	33	188	153	45	198	171	70	241	0	0	0	1	0	1	2	1	3	27	1	28	601	168	769
沖縄	2	0	2	3	1	4	103	10	113	86	2	88	146	12	158	957	213	1,170	0	0	0	1	0	1	3	1	4	37	5	42	1,338	244	1,582
合計	110	28	138	222	54	276	4,246	784	5,030	7,766	1,310	9,076	12,560	2,961	15,521	19,708	5,965	25,673	26	0	26	62	14	76	235	47	282	2,179	371	2,550	47,114	11,534	58,648

フィットネステスト基準変更

【現状】

年齢		総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離 (m)	総距離 (m)
男性	女性					
40歳以下		86	10	10	200	1,720
41～49歳	29歳以下	76	9	10	200	1,520
50歳以上	30～40歳	66	8	10	200	1,320
	41歳以上	56	7	9	180	1,120

※フィットネス実施日の年齢で実施

【2020年度～（TLG担当以外）】

年齢		総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離 (m)	総距離 (m)
男性	女性					
34歳以下		86	10	10	200	1,720
35～39歳		81	9.5	10	200	1,620
40～44歳		71	8.5	10	200	1,420
45～49歳	34歳以下	66	8	10	200	1,320
50歳以上	35～39歳	61	7.5	9	180	1,220
	40歳以上	56	7	9	180	1,120

※年齢は当該年度の年齢とする（フィットネス実施日の年齢から変更）

【2020年度～TLG担当】

①2020～2022年（男性は現状と同様、女性は上限66本、該当年齢は当該年度の年齢に変更）

年齢		総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離 (m)	総距離 (m)
男性	女性					
39歳以下		86	10	10	200	1,720
40～49歳		76	9	10	200	1,520
50歳以上	39歳以下	66	8	10	200	1,320
	40歳以上	56	7	9	180	1,120

※年齢は当該年度の年齢とする（フィットネス実施日の年齢から変更）

②2023年～（FIBA基準に統一）

トッパーグ担当	総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離 (m)	総距離 (m)
Bリーグ担当（女性含む）	86	10	10	200	1720
Wリーグ担当	66	8	8	200	1320

【国際審判】

国際審判	総本数	分	1分あたり	1分あたりの距離 (m)	総距離 (m)
男性	86	10	10	200	1720
女性	66	8	8	200	1320

U18 審判員の大会・研修会講習会参加手続きおよび謝金等についての確認事項

JBA 審判担当

1. 目的 2018 年度に導入した U18 制度により、U18 審判員は 2 年間で約 200% 増となった。今後、U18 リーグ戦実施等もあり、さらに U18 審判員が増えていくと思われる。そこで U18 審判員が大会・研修会講習会に参加する際の手続き等について全国で統一することを目的とする。また、本手続きにより U18 審判員が全国大会等への参加についても可能となる。

2. 手続き U18 審判員が大会および研修会講習会に参加する場合、以下のとおりとする。

①中体連および高体連主催大会においては、所属学校および保護者の承諾を必要とする。

※当該審判へ「承諾書兼依頼書①(保護者用)」を 2 部、「承諾書②(学校用)」を 1 部配布

【家庭内手続き】 **(1)保護者の承諾および学校への依頼(承諾書兼依頼書①)**
当該審判は、「学校宛の承諾書兼依頼書①(保護者用)」および「承諾書②(学校用)」を顧問または担任に提出

【学校内手続き】 **(2)顧問および担任が学校側窓口として対応**
当該審判は、「審判委員会宛承諾書兼依頼書①(保護者用)」および「承諾書②(学校用)」を大会審判組織に提出

(3)大会委嘱状を当該校へ送付

※U18 審判員の大会参加についての責任は原則保護者が負うこととし、上記(1)～(3)の手続きにより大会参加を認める。

※上記手続きは当該審判が行うが、大会審判組織は本人の強い参加希望があっても保護者および学校から承諾を得ることができない場合もある。そのため事前確認を密に行いトラブル防止に努める必要がある。

※大会審判組織が必要な事前確認とは、当該審判員がバスケット部に加入している場合は顧問に対して、加入していない場合は当該校の顧問をとおして担任に対して、保護者および学校の承諾可否についての確認である。本人の意思とともに保護者および学校の意向は最大限尊重したうえで承諾書依頼について判断する必要がある。

※大会審判組織は当該審判と事前確認内容についてのコミュニケーションを密に取る必要がある。

②JBA および PBA 等協会主催大会・研修会講習会においては、保護者の承諾を必要とする。

※当該審判へ「承諾書兼依頼書①(保護者用)」を 1 部配布

【家庭内手続き】 **(1)保護者の承諾および大会審判組織への依頼(承諾書兼依頼書①)**
当該審判は、「審判委員会宛承諾書兼依頼書①(保護者用)」を提出

(2)大会委嘱状を保護者へ送付

※部活動に加入している U18 審判員が、所属連盟外の大会に審判として参加する場合、必ず顧問の承諾を得ることとする。

3. 謝金等 U18 審判員の謝金および交通費等の取扱いについては、以下のとおりとする。

①中体連および高体連主催大会においては謝金支給なしとする。ただし、JBA および PBA 等協会主催大会においては一般の審判員と同様に支給する。

②交通費および弁当の支給については U18 審判員の大会参加状況を確認し支給可とする。

※大会参加状況とは、部活動に加入しプレーヤーとともに学校単位で参加し移動している場合等は交通費および弁当の支給は不要とする。

4. その他 ①U18 審判員については勝敗等に関する責任問題もあるため、当分の間、副審としてのみ割当をおこなう。

②U18 審判員の A 級 S 級への昇格についても今後検討予定。

本確認事項は、2020 年 4 月から実施することとする。(2020 年 2 月 10 日 JBA 理事会承認)

U18審判員登録者数推移

		2017			2018			2019 (2020/1/27現在)		
		総数	U18	U18/総数	総数	U18	U18/総数	総数	U18	U18/総数
B級	合計	5,515	0	0.0%	5,258	0	0.0%	5,027	5	0.1%
	男性	4,656	0	0.0%	4,423	0	0.0%	4,243	5	0.1%
	女性	859	0	0.0%	835	0	0.0%	784	0	0.0%
C級	合計	8,192	74	0.9%	8,569	97	1.1%	9,059	106	1.2%
	男性	7,023	50	0.7%	7,312	61	0.8%	7,750	75	1.0%
	女性	1,169	24	2.1%	1,257	36	2.9%	1,309	31	2.4%
D級	合計	13,898	242	1.7%	14,857	359	2.4%	15,497	499	3.2%
	男性	11,251	140	1.2%	12,018	220	1.8%	12,543	309	2.5%
	女性	2,647	102	3.9%	2,839	139	4.9%	2,954	190	6.4%
E級	合計	17,671	506	2.9%	21,156	732	3.5%	25,565	1,024	4.0%
	男性	13,615	307	2.3%	16,273	419	2.6%	19,624	586	3.0%
	女性	4,056	199	4.9%	4,883	313	6.4%	5,941	438	7.4%
合計	合計	45,276	822	1.8%	49,840	1,188	2.4%	55,148	1,634	3.0%
	男性	36,545	497	1.4%	40,026	700	1.7%	44,160	975	2.2%
	女性	8,731	325	3.7%	9,814	488	5.0%	10,988	659	6.0%
備考	3月4日理事会承認事項 (U18制度について) 審判ライセンスにおけるU18割導入及び受講年齢制限の変更 ① U18割導入 (登録料・受講料1,000円、eラーニングによる受講料は1,080円) ② 現行 B級高校生不可、CD級中学生不可 ↓ 変更後 B～D級は中学生以上の受講可			U18制度導入			2017年度との比較 総数比較 総数 822名→1,634名 (199%増) 男性 497名→ 975名 (196%増) 女性 325名→ 659名 (203%増) ① U18等のリーグ戦化が進めば、今後必然的にU18審判は増加する。 ② U18審判員の状況を確認しながら、A級への昇格についても今後検討していきたい。			

**U18審判員大会・研修会講習会参加承諾書兼依頼書①
(保護者用)**

学校名		様
学校長名		
または		
所属審判委員会		御中

大会・研修会講習会名	
日時	
場所	
参加者名	

参加に際しては、活動中における傷害事故等の責任を負うこととし、また学業等、疎かになることのないようにサポートをします。

上記、保護者として対応いたしますので、参加についての許可をお願いいたします。

	年	月	日
住所			
保護者名			印

提出の流れ

(1) **中体連・高体連主催大会**

- 1 参加承諾書兼依頼書①（保護者用）を2部（学校用・審判委員会用）作製
- 2 参加承諾書兼依頼書①（保護者用）1部と承諾書②（学校用）を顧問および担任をと
おして学校へ提出
- 3 学校の承諾書②と参加承諾書兼依頼書①（保護者用）を審判委員会に提出

(2) **協会連盟主催大会・研修会講習会**

- 1 参加承諾書兼依頼書①（保護者用）を審判委員会に提出

JBA審判都道府県様式

U18審判員大会・研修会講習会参加承諾書②
(学校用)

保護者名		様
------	--	---

大会・研修会講習会名	
日時	
場所	
参加者名	

ご依頼のあった上記大会への参加を許可します。

ただし、下記を条件とします。

条件	
----	--

	年	月	日
学校名			
学校長名		印	

審判員セカンドユニフォーム着用における確認事項(案)

JBA 審判

1. 【趣 旨】

- ①夏場の暑さ対策、またより安価なレフェリーユニフォームにより C/D/E 級ライセンス審判員および U18 審判員が実際の試合で審判をしやすい環境をつくる事を目的として、JBA 公認審判セカンドユニフォームを作成する。
- ②このセカンドユニフォームは、都道府県における 3×3 大会時の審判ユニフォームとする。

2. 【着用におけるルール(競技規則 P65 抜粋)】

45-6 審判のユニフォームは、審判用のシャツ、黒色の長ズボン、黒色のソックスおよび黒色のシューズとする。

【補足】国内大会においては、

- ①原則夏季のゲームに限り、JBA 公認の「セカンドユニフォーム上下」の着用を可とする。
 - ②原則都道府県大会ベスト16以上の公式大会については、従来の JBA 公認ユニフォームを着用する。
 - ③「セカンドユニフォーム」着用の場合は上下ともセカンドユニフォームとし、審判クルーで同じユニフォームを着用する。
 - ④「セカンドユニフォーム」着用の際のソックスは黒色とする。
- ただし、上記①～④について大会主催者の考えにより変更することができる。

※補足に記載していないが、5対5はシャツをパンツに入れることとし、3×3は入れなくてもよい。

3. 【着用における手続き】

- ①大会審判長は事前に大会主催者と協議の上、セカンドユニフォーム着用に関して確認をする。
事前確認とは、1)セカンドユニフォーム着用の可否について
2)どの回戦までをセカンドユニフォーム着用可とするか、等
なお、この確認事項については、大会要項に記載してもらうことが望ましい。
- ②大会審判長は、上記3①1)2)について審判員へ周知徹底すると同時に、上記2【着用におけるルール】③④についても周知徹底する。

4. 【実施時期】

2020年。ただし、実際は業者による販売後となる。(2020年〇月頃予定)

5. 2020年3月4日 JBA 理事会承認予定

2021年度審判・審判インストラクター講習会・審査会合否基準一覧

講習会・審査会	受講料 (税別)	受講資格		講義	実技		フィットネステスト (男性:上限86本) (女性:上限66本)	ルールテスト 25問40分 (合格80/100点)	理解度テスト 20問40分 (合格80/100点)	備考
		条件	年齢 (4/1時点)		評価シート	合格点数				
TLG研修	20,000	JBA推薦		あり			2回まで	1回まで		
S級更新	30,000	S級保持者	満55歳未満	あり			3回まで	2回まで		
S級審査	20,000	ブロック推薦	満50歳未満		TLG-S級用(評T/S)	60/100				
A級更新	7,000	A級保持者	満55歳未満	あり	3PO用(評①)	14/20	3回まで	2回まで		
A級審査	7,000	県・ブロック推薦	満50歳未満		3PO用(評①)	14/20	3回まで			
B級更新	4,000	B級保持者	満13歳以上	eラーニング	2PO用(評③)	12/20	3回まで	eラーニング		EL実施：4月～6月
B級審査	4,000	県推薦	満12歳以上	eラーニング	2PO用(評③)	12/20	3回まで	eラーニング		EL実施：4月～1月
C級更新	2,000	C級保持者	満13歳以上	eラーニング	2PO用(評③)	8/20		eラーニング		EL実施：4月～6月
C級審査	3,000	県推薦	満12歳以上	eラーニング	2PO用(評③)	8/20		eラーニング		EL実施：4月～1月
D級更新	2,000	D級保持者	満13歳以上	eラーニング	*2PO用(評③)	合否なし		eラーニング		EL実施：4月～6月
D級審査	2,000	県推薦	満12歳以上	eラーニング	*2PO用(評③)	合否なし		eラーニング		EL実施：4月～1月
E級新規・更新	1,000	自己申請	満12/13歳以上	eラーニング				eラーニング		EL実施：4月～1月
審判IRライセンス	T級IR新規・更新	20,000	①S(AA)5年経過 ②1級IR3年経過 ③JBA推薦 ④現役不可(県内B級可)	満65歳以下	あり			1回	1回	
	1級IR新規・更新	5,000	①S(AA)3年経過 ②2級IR2年経過 ③ブロックおよびJBA推薦	満70歳以下	あり			2回まで	2回まで	
	2級IR新規・更新	4,000	①A級1年経過 ②3級2年経過 ③JBA推薦(ブロック委託)	満70歳以下	あり			2回まで	2回まで	
	3級IR新規・更新	2,000	①B級1年経過 ②都道府県推薦	満70歳以下	eラーニング			eラーニング	eラーニング	更新：4月～6月 新規前期：4月～8月 新規後期：9月～1月

2021年度 受講料変更（案） ※これは決定ではありません。全国審判長のみなさんのご意見およびJBA理事会承認により正式決定となる

<審判> 金額は税別

	受講料：～2020年度							
	新規				更新			
	一般		U18		一般		U18	
	JBA	都道府県	JBA	都道府県	JBA	都道府県	JBA	都道府県
S級	20,000	—	—	—	30,000	—	—	—
A級	7,000	—	—	—	7,000	—	—	—
B級	—	4,000	—	1,000	—	4,000	—	1,000
C級	—	3,000	—	1,000	—	2,000	—	1,000
D級	—	2,000	—	1,000	—	2,000	—	1,000
E級	1,000	—	1,000	—	1,000	—	1,000	—

受講料：2021年度～変更案								
		新規・更新						更新年
		一般			U18			
		JBA	都道府県	合計	JBA	都道府県	合計	
S級	新規	20,000	—	20,000	—	—	—	—
	更新	30,000	—	30,000	—	—	—	毎年
A級		7,000	—	7,000	—	—	—	毎年
B級		2,000	3,000	5,000	1,000	1,000	2,000	毎年
C級		1,000	2,000	3,000	1,000	1,000	2,000	2年毎
D級		1,000	2,000	3,000	1,000	1,000	2,000	2年毎
E級		1,000	—	1,000	1,000	—	1,000	2年毎

<インストラクター> 金額は税別

	受講料：～2020年度			
	新規		更新	
	JBA	都道府県	JBA	都道府県
T級IR	20,000	—	20,000	—
1級IR	5,000	—	5,000	—
2級IR	4,000	—	4,000	—
3級IR	2,000	—	2,000	—

受講料：2021年度～変更なし				
		新規・更新		更新年
		JBA	都道府県	
T級IR		20,000	—	毎年
1級IR		5,000	—	毎年
2級IR		4,000	—	毎年
3級IR		2,000	—	毎年

※B級と3級IRを両方保持している人は、3級IRのeラーニングを受講することでB級のeラーニングは免除

CLEAN THE GAME

キャンペーン

趣旨

JBAの理念「バスケットで日本を元気に」実現に向け、またバスケットボールの価値を高めるため、
2019年4月、私たちは
「CLEAN BASKETBALL CLEAN THE GAME～暴力暴言根絶～」のメッセージを全国へ発信しました。
今回の「CLEAN THE GAMEキャンペーン」は、バスケットファミリー全員で
「愛すべきバスケットボールを、さらに愛されるものへ」するために、
そしてバスケットボールの大会試合の価値を高めるための取り組みです。

「CLEAN THE GAME」を実現するために

PASSION バスケットを愛し勝利を追求 挑戦し続ける 熱い思いをコートの上で披露せよ
TOUGHNESS 常に激しく もっと強く 日本のスタンダードを引き上げろ
そして、
RESPECT 互いを認め 互いに信頼し 互いに手を取り合う

【2019年度テクニカルファウル調査結果】

- **対象試合**

都道府県大会	2,289 試合 (4月～8月に開催された U12/15/18 都道府県大会準々決勝以上)
鹿児島インターハイ	102 試合 (鹿児島インターハイ全試合)
和歌山全国中学校	78 試合 (和歌山全国中学校全試合)
 - **暴力的行為・暴言によるテクニカルファウルの件数および割合**

都道府県大会	21 件 / 2,289 試合 (1% : 100 試合に 1 件発生)
鹿児島インターハイ	5 件 / 102 試合 (5% : 20 試合に 1 件発生)
和歌山全国中学校	2 件 / 78 試合 (3% : 33 試合に 1 件発生)
- ※全国大会のほうでインテグリティによるテクニカルファウルの割合が高いという数字が出ています。



「CLEAN THE GAME」 **NO暴力暴言** 試合中のインテグリティによる
テクニカルをゼロに

「RESPECT」 **NO暴力暴言** コーチ、プレーヤー、審判、観客、大会運営者等、
すべての人が互いをRESPECT

「CLEAN THE GAME キャンペーン」の
メッセージ映像をぜひご覧ください。

<https://youtu.be/xAM8j0YeBlk>



JBA管轄全国大会実施における考え方（2020年度以降）

	大会名	主催	3PO	都道府県派遣審判		研修会			備考
				資格	人数	日数	受講料	納入先	
8月	インターハイ	高体連	1回戦	原則高体連 A級以上	1	1日間	10,000円 約50名 500,000円	TEAM JBA ↓ 開催担当者	① 研修生は、原則高体連、A級以上 。但し、高体連A級がない、あるいは高体連A級で同じ人が何年も参加している場合は、他連盟A級以上の参加を認める。 ② 研修生は原則2回戦までの割当とする。但し高体連所属研修生の場合、3回戦以上の割当をする場合もある。 ③ 開催ブロックA級審判担当枠を増やす。
8月	全国中学校	中体連	初日	各県で期待する 若手等の派遣 (B級以上)	1	半日	3,000円 約50名 150,000円	TEAM JBA ↓ 開催担当者	① 2020年度から中体連以外の研修生受け入れ完全実施。 ② 開催ブロックA級審判担当枠を増やす。
10月	国体	日スポ協	1回戦	本部指名					① 開催ブロックA級審判担当枠を増やす。
11月	インカレ	JBA	1回戦	ライセンス (A級以上)	1				① 関東ブロック開催であるため、関東ブロックA級審判の担当試合を担保する。
12月	U15選手権	JBA	1回戦	各県で期待する 若手等の派遣 (B級以上)	1				① インターハイ・全中・国体等と同様の考え方として東京都に開催枠を適用し、ブロック開催として関東ブロックA級審判員の試合を担保する。 ② 将来的にはU18審判員の派遣も視野に。
1月	ウインターカップ	JBA	1回戦	ライセンス (A級以上)	1				① 都道府県派遣1名は2試合を担当する。 ② 各都道府県から自費審判参加1名を認め1試合担当。 ③ インターハイ・全中・国体等と同様の考え方として東京都に開催枠を適用し、ブロック開催として関東ブロックA級審判員の試合を担保する。
2月	社会人チャンピオンシップ	JBA	1回戦	ライセンス (A級以上)	1				① B3への入れ替え戦出場チーム決定戦という位置づけの大会であるため、原則A級以上の派遣とする。 ② 開催ブロックA級審判担当枠を増やす。
3月	社会人選手権	JBA	1回戦	各県で期待する 若手等の派遣 (B級以上)	1	半日	3,000円 約50名 150,000円	TEAM JBA ↓ 社会人連盟	① 開催ブロックA級審判担当枠を増やす。
3月	全国三	JBA	2PO	今後期待できる 若手審判員 (原則U25)	2	1時間 程度 座学	徴収せず		全国大会登竜門として位置づけ。将来期待できる若手に全国大会のチャンス。 将来的にはU18審判員の派遣も視野に。 ただし、派遣審判については当該年度にU12の試合を5試合以上担当。また、原則都道府県予選を担当することとする。

※ 1 全国大会派遣の決定については、都道府県審判委員会に一元化（年間を通して誰をどのように育成強化するか都道府県審判委員会で協議）する。

※ 2 全国大会派遣費（宿泊費・交通費）については、都道府県審判委員会が支給する。

※ 3 2019年度から上記大会においてはD-Fund対象となっている（交通費15,000円以上を超える金額に対して+宿泊費1泊上限6,000円）。但し対象人数は上記表に記載した人数。

※ 4 研修会受講料については、受益者負担として自己負担とする。都道府県審判委員会からの支給は禁止する。

JBA管轄全国大会開催地一覧

	大会名	開催地				
		2019	2020	2021	2022	2023
8月	インターハイ	鹿児島県	石川県 金沢市	新潟県	香川県	北海道
8月	全国中学校	和歌山県	三重県	群馬県 高崎市・前橋市	北海道	香川県
10月	国体	茨城県	鹿児島県	三重県	栃木県	佐賀県
11月	インカレ	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
12月	U15選手権	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
1月	ウインターカップ	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都
2月	社会人 チャンピオンシップ	岡山県 岡山市	静岡県 浜松市	北海道	西地区	滋賀県
3月	社会人 選手権	愛知県 豊田市	栃木県 宇都宮市	熊本県	福井県	岩手県
3月	全国ミニ	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都

全国大会開催におけるJBA講師派遣確認事項

1. 交通費・宿泊費は開催地負担
2. 開催2年前からJBA講師を派遣（それ以前の講習会についてはブロック内対応）し、年2回程度とする。（3回以上開催の場合はJBAと要相談）
3. JBA講師派遣全国大会は、インターハイ、全国中学校、国体の3大会（開催県実行委員会による予算あり）

2020年度以降JBA管轄全国大会派遣審判内訳

大会名	IR派遣 (都道府県 派遣審判評 価)	審判員枠									開催 都道府県 (D)	備考
		総審判数 (A)+(B)+ (C)+(D)	本部派遣 (A)	ブロック派遣 (B)	都道府県派遣				特別枠 (4)			
					総数 (C)=①+② +③+④	基本派遣 ①	次年度 開催 ②	次々年度 開催 ③				
8月	インターハイ	4	124	18	20	56	40	3	3	10	30	本部派遣①講師8名 ②ブロックS級10名程度 ブロック派遣 (ブロックA級20名程度) 特別枠①東京 (1+3) 北海道 (1+1) ②国体開催 (1+1) 次期 (1+1) 原則A級以上 開催枠 (上級含め30名程度)
8月	全国中学校	4	110	8	20	52	43	3	3	3	30	本部派遣 (S級8名) ブロック派遣 (S級5名程度、A級15名程度) 特別枠 (東京 1 + 2) 開催枠 (上級含め30名程度)
10月	国体		96	30	25	6		3	3		35	本部派遣 ①委員会委員+ブロック長 10名程度 ②ブロックS級 20名程度 ブロック派遣 (ブロックA級25名程度) 開催枠 (上級含め35名程度)
11月	インカレ	8	133	6	80	47	47					本部派遣 (S級6名) ブロック派遣 (S級20名程度、A級60名程度) 基本派遣 (都道府県1名) A級以上2試合担当
12月	U15選手権	4	106	8	20	48	44			4	30	本部派遣 (S級8名) ブロック派遣 (A級20名程度) 特別枠 (全中次年度開催県 2名、次々年度開催県 2名) 開催枠 (上級含め30名程度)
1月	ウインターカップ	5	208	8	60	60	60				80	ブロック派遣 (S級20名程度 + A級40名程度) 基本派遣 ①各県派遣46名 (基本2試合担当) ②各県自費14名程度 (基本1試合担当) 開催枠 (S級20名 + A級30名 + B級30名) 程度
2月	社会人 チャンピオンシップ		47	8	14	19	14	1		4	6	本部派遣 ①講師6名/②ブロックS級2名程度 ブロック派遣 A級14名程度 (開催県A級含む) 基本派遣 14名 (各ブロック2名) ブロック長・ブロックIR責任者推薦 特別枠 4名 (関東2+ 2名) ブロック長・ブロックIR責任者推薦 次年度 1名 (原則上級) 開催枠 6名 (B級)
3月	社会人 選手権	4	95	8	20	47	45	2			20	本部派遣 ①講師6名/②ブロックS級2名程度 ブロック派遣 20名程度 (原則ブロックA級) 次年度 2名 (1+1) 開催枠 20名程度 (上級含む)
3月	全国ミニ		48			48	48					本部審判 ブロック派遣 基本派遣 48名 (各県派遣46名+開催東京都2名)

※都道府県派遣 (基本派遣、次年度開催、次々年度開催、特別枠) の旅費 (交通費・宿泊費) は派遣元都道府県負担

※インターハイにおいて、ブロック派遣A級の交通費については派遣元都道府県が負担。ただし宿泊費は開催地負担

※U15選手権、WinterCup、全国ミニは東京都が開催枠となる。東京都は年度計画として各大会をレベルに応じて開催枠審判を決定する

※インカレについては開催県枠を適用せず運営

※国体・社会人チャンピオンシップ以外の全国大会においては、原則都道府県派遣審判員に対してABC評価を実施し、都道府県・ブロックへ還元する。

トップリーグ担当審判員および審判インストラクター指導に関する規則

1. 目的

この規則は、トップリーグ(以下 TLG)において、

- ① 試合の勝敗等にかかわる明らかな審判員のミス等が発生した場合、またそれに準ずる現象が発生した場合
- ② JBA 定款、基本規程および「審判員および審判インストラクターに関する規程」ならびに「トップリーグ行動規範」に反する行為が発生した場合

上記における、指導担当、指導内容、指導決定手順について明確にすることを目的とする。なお、この規則は審判委員会内の内部規則として取り扱う。

2. 考え方

JBA 審判委員会は、BLG/WJBL に審判員を派遣し派遣審判員に対する責任を有する組織であるため、BLG(競技運営部連絡会)および WJBL(競技対応委員会)と速やかにかつ綿密な協議を行い、最終的には指導委員会で担当審判員および審判インストラクターに対する指導内容を決定する。

3. 指導組織

- トップリーグ指導委員会
- 審判委員長(【活動停止】【降格処分】決裁責任者)
 - JBA 審判担当マネージャー(【口頭注意・厳重注意】決裁責任者)
 - テクニカル部会長(兼各リーグ JBA 担当者)
 - トップリーグ/強化部会長
 - インストラクター部会長

4. 指導種別・内容(指導委員会案件は①～③)

- ①口頭注意(各リーグ JBA 担当者より口頭注意)
- ②厳重注意(審判委員長名で書面による注意)
- ③活動停止(一定期間 TLG の審判割り当てを停止(対象は原則 TLG)し、必要に応じて研修を課す)
※研修期間・内容については、指導委員会で決定し指導は各リーグ JBA 担当者が実施する。
- ④降級処分(下位のライセンスへの変更)※審判委員会案件であり、最終的には JBA 理事会承認事項
- ⑤資格停止(ライセンスの失効)※JBA 規律/裁定委員会案件であり、最終的には JBA 理事会承認事項

5. 指導種別対象事案

- ①口頭注意 1)処置のミスがあった場合等(基本、映像で確認できるものを対象とする)
【具体例】
3or2 の明確な確認不足、シューターの確認不足、与えるべき FT の確認不足(明確な FT 関連のミスを含む)、ゲームに影響を与えた時計に関する管理不足、明らかなルールの適用ミス、明らかなメカニクスの不徹底によるミス、その他ゲームの商品価値確保に関わるケース等
- 2)行動規範に反する行為があった場合
- 3)報告義務違反
- ②厳重注意 1)口頭注意を継続して複数回繰り返した場合(原則 3 回目を対象とする)
- 2)ゲームの結果およびゲームの商品価値に大きく影響を与えた場合
- 3)行動規範に大きく反する行為があった場合
- 4)大きな事案に対する報告義務違反
- ③活動停止 1)厳重注意事項を複数回繰り返した場合(原則 3 回目を対象とする)
- 2)ゲームの結果およびゲームの商品価値に多大な影響を与えた場合
- 3)審判員および審判インストラクターに関する規程(17/19/32/33 条)に反する行為があった場合
- ④降級処分 1)活動停止を複数回繰り返した場合(原則 3 回目を対象とする)
- 2)審判員および審判インストラクターに関する規程(17/19/32/33 条)に大きく反する行為があった場合

6. 決定手順および通知

- ① 試合に関する事案が発生した場合、試合終了後速やかに CC は各リーグ JBA 担当者へ報告。
- ② JBA 担当者は、審判委員長およびマネージャーに報告後、詳細について確認。
- ③ JBA 担当者による指導原案提示
- ④ 口頭注意については、審判マネージャー承認後、JBA 担当者が当事者に通知し指導委員会委員へ報告する。
- ⑤ 嚴重注意については、審判委員長承認後、JBA 担当者が当事者に通知し指導委員会委員へ報告する。
- ⑥ 活動停止処分については、指導委員会委員の承認により決定する。
- ⑦ 降級処分については、指導委員会から審判委員会に提案・審議し、JBA 理事会の承認により決定する。
- ⑧ 資格停止に相当する場合は、速やかに JBA 規律委員会または裁定委員会に報告し、その判断を委ねる。

7. 申し立て

審判委員会および指導委員会が決定する、口頭注意、嚴重注意、活動停止、降級処分に対し異議等ある場合は、通知後 7 日以内に JBA 審判担当マネージャー宛で文書により申し立てを行う事ができる。

8. その他

- ① 天皇杯皇后杯、BLG アーリーカップおよびトップリーグプレゲームにおいても、上記内容を適用する。
- ② この規則を変更する場合は審判委員会の承認を必要とする。
- ③ 2017 年 11 月 22 日 指導委員会設置
2018 年 7 月 21 日 改訂
2019 年 7 月 25 日 改訂

2020 バスケットボール競技規則の変更点について

1. 変更点のポイント

- (1)最新の FIBA 競技規則(20181001)の表記変更を反映。ルールとしての変更点はなし
- (2)国内大会への適用として、【補足】を一部追記
- (3)スコアシートの記入方法の変更(B-スコアシート)
- (4)最新の FIBA 解説(インタープリテーション 20190131)の内容に準じて、追加・削除。
- (5)3×3 競技規則、3×3 解説(インタープリテーション)は収録せず、別途、JBA ホームページに掲載(無料ダウンロード)。

2. 変更点一覧

①語句の表記変更(主なもの)

変更前		変更後
コーチ	→	ヘッドコーチ
アシスタントコーチ	→	ファーストアシスタントコーチ
プレーヤー兼コーチ	→	プレーヤー兼ヘッドコーチ
オルタネイティングポゼッションアロー	→	アロー

<補足>

FIBA 競技規則に倣い、2020 競技規則内の語句は変更していますが、「ヘッドコーチ」「ファーストアシスタントコーチ」の呼称につきましては、国内では従来通り、「コーチ」「アシスタントコーチ」のままといたします。

②変更

4-2-1 変更前

チームベンチに座り、特別な責務を担う最大 7 人のチーム関係者(マネージャー、ドクター、トレーナー、スタッツ担当者、通訳等)

変更後

チームベンチに座ることを許された、最大 2 人のアシスタントコーチを含む最大 8 人のチーム関係者。
2 人のアシスタントコーチを置く場合、スコアシートにはファーストアシスタントコーチが記載される。

B-スコアシートの記入方法

チームファウルおよびファイティングの記入方法

③追加

4-3 ユニフォーム

【補足】国内大会におけるユニフォームの規定は「JBA ユニフォーム規則」に準じる。

4-4 その他の身につけるもの

【補足】国内大会におけるその他の身につけるものについては「JBA ユニフォーム規則」に準じる。

45-6 審判のユニフォームは、審判用のシャツ、黒色の長ズボン、黒色のソックスおよび黒色のシューズとする。

【補足】国内大会においては、

- ①原則夏季のゲームに限り、JBA 公認の「セカンドユニフォーム上下」の着用を可とする。
 - ②原則都道府県大会ベスト 16 以上の公式大会については、従来の JBA 公認ユニフォームを着用する。
 - ③「セカンドユニフォーム」着用の場合は上下ともセカンドユニフォームとし、審判クルーで同じユニフォームを着用する。
 - ④「セカンドユニフォーム」着用の際のソックスは黒色とする。
- ただし、上記①～④について大会主催者の考えにより変更することができる。

D3-3 没収

全文追加

④インタープリテーション補足追記

18/19-19 タイムアウト/交代

それぞれのタイムアウトは 1 分間である。

ときおり、チームが 1 分間を超えてタイムアウトを引き延ばすことで利益を得るとともにゲームの遅延も引き起こしている。審判によってそのチームのヘッドコーチには警告が与えられる。そのヘッドコーチが警告に対応しない場合、追加のタイムアウトが宣せられる。そのチームにタイムアウトが残っていない場合、ヘッドコーチにゲームの遅延によるテクニカルファウルが宣せられ、「B₁」と記入される。

ハーフタイムのあと、チームが時間通りにコートに戻らなかったとき、そのチームにタイムアウトが宣せられる。

この場合に宣せられたタイムアウトは 1 分間与えられることはなく、ゲームは速やかに再開される。

【補足】「この場合」とは、ハーフタイムのあとチームが時間通りに戻らなかったときを指す。

上記のケースにおいて、ハーフタイムから戻ってこないために宣せられたタイムアウトを除いて、その他のケースでは通常通り、1 分間がチームに与えられます。

マンツーマン推進における罰則の変更について

(JBA マンツーマン推進プロジェクト)

■経緯

2019年3月20日付にて、マンツーマン推進におけるテクニカルファウルの名称を「マンツーマンペナルティ」と改称。罰則についてはテクニカルファウルに準じる。

2019年4月1日より、テクニカルファウルの罰則が変更になったことに伴い、違反したチームが有利になる場面が多くなってしまったことから、下記の通り罰則を変更する。

■変更点

1. マンツーマンディフェンスの基準規則違反に対する罰則

旧)「1 本のフリースローのみ(挟み込み)」

新)「1 本のフリースローとフロントコートのスローインラインからのスローイン(U15)」

「1 本のフリースローとスコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長からのスローイン(U12)」

■修正点

1. マンツーマンコミッショナーの設置および競技会(試合)における運用

①[審判の任務](2) 罰則の内容を変更

②[審判の任務](5) テクニカルファウルの罰則の処置を削除

③[審判の任務](5) 他の行為の罰則が重なった際の処置を変更

④[審判の任務](5) マンツーマンペナルティの罰則は競技規則第 42 条「特別な処置をする場合」の対象外とすることに變更

⑤[審判の任務](6) タイムアウトが重なった際の処置を変更

■適用時期

1. 2020年4月1日から実施する。

ただし、2020年4月1日以前に開催される競技会においても、大会要項等に定めて実施することを可とする。

2. 2019年度全国ミニバスケットボール大会、全国U15選手権プレ大会において先行実施する。

3. 2019年度ブロックミニバスケットボール大会においても実施することを可とするが、実施に際しては、参加チームおよび審判等の関係者への周知を十分に図ること。

■添付資料

1. マンツーマンディフェンスの基準規則の一部変更 20191215

マンツーマンディフェンスの基準規則の一部変更 20191215

JBA マンツーマン推進プロジェクト

マンツーマンディフェンスの基準規則の一部変更については、以下の対応により実施する。

1. マンツーマンペナルティの罰則の変更

- 【現行ルール】 マンツーマンペナルティとテクニカルファウルの扱いは同じであるため、下記文言を適用する。
- テクニカルファウルが宣せられた場合、1本のフリースローのみ速やかに与えられる。テクニカルファウルによるフリースローの後、テクニカルファウルが宣せられた時にボールのコントロールを得ていたか、与えられることになっていたチームによって、テクニカルファウルが宣せられた時の状態からゲームは再開される。
- 【変更理由】 現行の罰則では、マンツーマンディフェンスの基準規則に違反したチームのスローインから再開されるケースが多いため。
- 【新ルール】 マンツーマンペナルティの罰則は、相手チームに1本のフリースローが与えられ、フロントコートのスローインラインからのスローイン（U15）または、スコアラーステーブルの反対側のセンターラインの延長線上からのスローイン（U12）で再開する。

<新旧対照表>

● マンツーマンコミッショナーの設置および競技会（試合）における運用について

旧	新（太字が変更部分）
<p>〔審判の任務〕</p> <p>(2)2回目の「赤色（警告）」の旗が上げられた場合 「赤色（警告）」の旗が上がり、それが同じチームの2回目以降の違反行為の場合は、最初にゲームクロックが止まった際、主審はTO席の前に両チームのコーチを集め、コミッショナーからの説明後に、当該コーチに対しマンツーマンペナルティを宣する。</p> <p>※ 相手チームに1本のフリースローを与える。</p> <p>※ 他の罰則によるフリースローがある場合は、(5)のとおり処置を行う。</p> <p>(5)他の行為による罰則と基準規則違反による罰則（マンツーマンペナルティ）が重なった場合 （2019年4月1日からの新ルール適用により）</p> <p>・テクニカルファウルが宣せられた場合、1本のフリースローのみ速やかに与えられる。テクニカルファウルによるフリースローの後、テクニカルファウルが宣せられた時にボールのコントロールを得ていたか、与えられることになっていたチームによって、テクニカルファウルが宣せられた時の状態からゲームは再開される。</p>	<p>〔審判の任務〕</p> <p>(2)2回目の「赤色（警告）」の旗が上げられた場合 「赤色（警告）」の旗が上がり、それが同じチームの2回目以降の違反行為の場合は、最初にゲームクロックが止まった際、主審はTO席の前に両チームのコーチを集め、コミッショナーからの説明後に、当該コーチに対しマンツーマンペナルティを宣する。</p> <p>※ 相手チームに1本のフリースローが与えられ、そのチームのフロントコートのスローインライン（U12ではスコアラーステーブルの反対側のセンターラインの延長線上）からのスローインで再開する。</p> <p>※ 他の罰則によるフリースローがある場合は、(5)のとおり処置を行う。</p> <p>(5)他の行為による罰則と基準規則違反による罰則（マンツーマンペナルティ）が重なった場合</p> <p>（削除）</p>

<p>・マンツーマンペナルティとテクニカルファウルの扱いは同じであるため、上記文言を適用する。</p> <p>・他の行為による罰則と基準規則違反による罰則が重なった場合、コミッショナーによる説明を行った後、マンツーマンペナルティの罰則を適用した後、他の罰則の処置を行う。</p> <p>◀注意▶</p> <p>基準規則違反によるマンツーマンペナルティの罰則が適用される前に、新たに別のテクニカルファウルが宣せられた場合など、罰則の重さが等しい場合は競技規則第 42 条『特別な処置をする場合』に従い、処置をする。</p> <p>但し、ミニバスケットボールでの適用については、「友情・ほほえみ・フェアプレーの精神」により、全て罰則を平等に適用することが望ましいとの考えから、競技規則第 42 条を適用せずに、起きた順序に従ってすべてのフリースローを行う。</p> <p>(6) その他</p> <p>・コミッショナーの「赤色（警告）」の旗の対応とタイムアウトの請求が重なった場合は、コミッショナーの説明を済ませた後、審判がタイムアウトを宣する。罰則（マンツーマンペナルティ）が適用される場合は、タイムアウトの後、フリースローを行い、マンツーマンペナルティが宣せられたときにボールのコントロールを得ていたか、与えられることになっていたチームによって、マンツーマンペナルティが宣せられたときの状態からゲームを再開する。</p>	<p>・他の行為による罰則と基準規則違反による罰則が重なった場合、コミッショナーによる説明を行った後、起きた順序に従って処置を行う。</p> <p>◀注意▶</p> <p>基準規則違反によるマンツーマンペナルティの罰則が適用される前に、新たに別のテクニカルファウルが宣せられた場合は、テクニカルファウルの処置を行った後、マンツーマンペナルティの罰則を適用する。マンツーマンペナルティの罰則は、競技規則第 42 条『特別な処置をする場合』の対象外とする。</p> <p>但し、ミニバスケットボールでの適用については、「友情・ほほえみ・フェアプレーの精神」により、全て罰則を平等に適用することが望ましいとの考えから、競技規則第 42 条を適用せずに、起きた順序に従ってすべてのフリースローを行う。</p> <p>(6) その他</p> <p>・コミッショナーの「赤色（警告）」の旗の対応とタイムアウトの請求が重なった場合は、コミッショナーの説明を済ませた後、審判がタイムアウトを宣する。罰則（マンツーマンペナルティ）が適用される場合は、タイムアウトの後、相手チームに 1 本のフリースローが与えられ、そのチームのフロントコートのスローインライン（U12 ではスコアラーズテーブルの反対側のセンターラインの延長線上）からのスローインで再開する。</p>
--	--

2. 適用時期

2020 年 4 月 1 日より適用とする。ただし、以下の 2 大会においては先行して実施する。

- ・第 51 回全国ミニバスケットボール大会
- ・全国 U15 バasketボール選手権プレ大会

3. 補足

- ・「マンツーマンディフェンスの基準規則」は、U12、U15 カテゴリーにおける日本国内の独自ルールであり、罰則についても独自のものが認められることについては、**JBA 審判セクションにおいて確認済である。**

4. 今後の予定

2 月 23 日	全国審判長会議にて伝達
3 月下旬	全国ミニバス、U15 選手権プレ大会にて先行実施
4 月 1 日	全国にて施行

JBA プレーコーディング・ガイドライン

(20200401)

第1章 ファウル

1. ファウルとは
2. イリーガルな手・腕・肘の整理 (HAND-CHECKING 含む)
3. スクリーンプレー
4. ブロッキング・チャージング
5. プロテクトシューター
6. アンスポーツマンライクファウル (UF)
7. テクニカルファウル (TF)
8. ディスクオリファイングファウル (DQ)
9. ダブルファウル
10. ファイティング
11. フェイク (FAKE A FOUL)

第2章 バイオレーション

1. トラベリング
2. ボールの扱い方

第3章 その他

1. IRS (インスタント・リプレー・システム)
2. 不注意などでゲームを止めてしまった時の対応

参考資料

1. トラベリングについて (FIBA 新ルール 2017/07/15 対応)
2. フラストレーションを抱えた (冷静な心理状態でない) 選手・関係者に対する接し方について
3. 抗議の取り扱いについて (2019 競技規則改正)
4. ゲーム中のコーチによるプレーヤーへの暴言、暴力的行為に対する対応方針 (ガイドライン)

各項目の映像は本ガイドラインへの理解を深めていただく目的で使用しています。
映像中に登場する特定のチームや選手、審判などを批判・評価する目的のものではありません。

第1章 ファウル

1. ファウルとは

(1) 基本的考え方

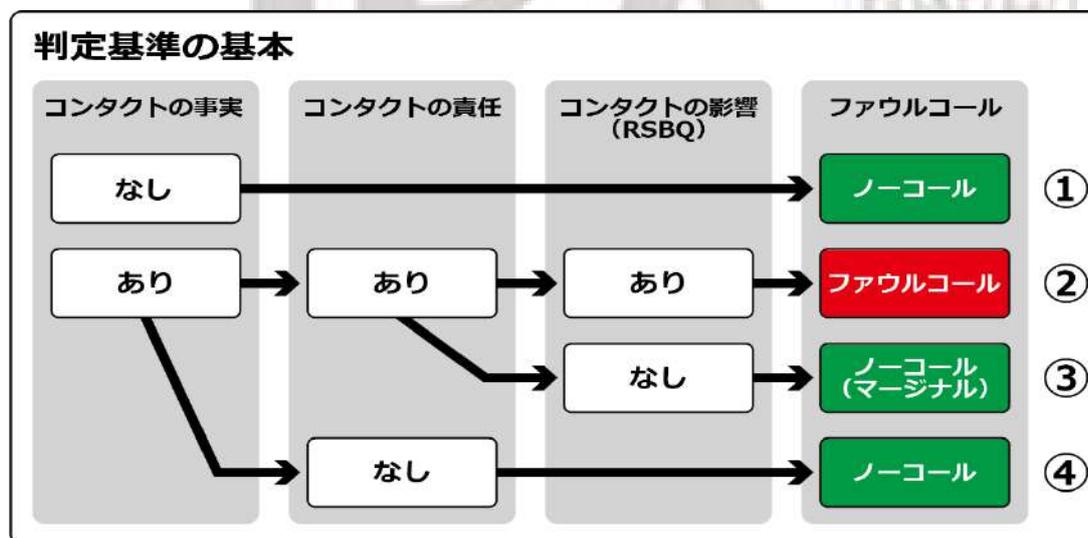
- ①ファウルには、**触れ合いに対するファウル (NF/UF)** と**振る舞いに対するファウル (TF)**、そして特に悪質でスポーツマンシップに反する行為 (DQ: ファイティング含む) がある
- ②NF/UFは5個で失格、そしてUF/TFはUF2個、TF2個、UF/TF各1個によって失格退場となるが、審判は「触れ合いに対するファウル」と同様に「振る舞いに対するファウル」にも毅然と判定する必要がある
- ③審判は、JBAが推進する「**クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム**」を実践するため、コート上での**イリーガルな「触れ合い」および「振る舞い」に対するファウル**を、競技規則およびプレーコーリング・ガイドラインに則り適切に判定することが求められている

(2) 触れ合いに対するファウル

審判員は、触れ合いに対するファウルの成立基準として、以下の3原則がある。

- (1) 「**コンタクトの事実** (コンタクトが起きているということ) 」
- (2) 「**コンタクトの責任** (どちらかのプレーヤーにそのコンタクトの責任があるということ) 」
【コンタクトの責任の判断基準】 リーガルガーディングポジション、シリンダー、etc.
- (3) 「**コンタクトの影響** (そのコンタクトが、コンタクトを受けた相手プレーヤーのプレーに影響を及ぼしていること) 」
【コンタクトの影響の判断基準】 R (リズム) S (スピード) B (バランス) Q (クイックネス)

審判員は、この3原則に着目し、そのコンタクトに対してファウルを宣するかどうかを判断する。



- ① コンタクトの事実そのものがないときには、ファウルを宣さない。
- ② コンタクトの事実があり、どちらかのプレーヤーにそのコンタクトの責任があり (イリーガル)、コンタクトを受けた相手プレーヤーのプレーに影響 (RSBQ) を及ぼしたとき、ファウルを宣す。
- ③ コンタクトの事実があり、どちらかのプレーヤーにそのコンタクトの責任がある (イリーガル) が、コンタクトを受けた相手プレーヤーのプレーに影響を及ぼさないときはファウルを宣さない。このコンタクトを「**マージナル**」と呼び、審判はファウルを宣さない。
- ④ コンタクトの事実があるものの、どちらのプレーヤーにもそのコンタクトの責任がないとき、そのコンタクトはリーガルと判断し、ファウルを宣さない。(インパクトがあるプレーに対しても、どちらにも責任がない (リーガル) 場合は、審判はファウルを宣さない。

審判は、コンタクトの事実を確認したうえで、コンタクトの責任 (イリーガル or リーガル)、そしてコンタクトの影響 (RSBQ) の判断について常に検証を重ねる必要がある。特にマージナルの判断は、ゲームの質をより高めるため、強く求められている。

(3) 振る舞いに対するファウル

振る舞い（コンタクトのあるタウニングを含む）に対するファウルについて、審判は感情的になることなく、競技規則およびプレーコーリング・ガイドラインに則りシンプルに判定する必要がある。テクニカルファウルにおいても、他のパーソナルファウル等と比べて特別に扱うということではなく、リスペクトフォーザゲームの観点も含め、起きた振る舞いに対して判定をする

2. イリーガルな手・腕・肘の整理 (HAND-CHECKING 含む)

(1) 基本的考え方

- ① オフェンス・ディフェンスのどちらかに、不当に有利・不利が生じないようにする必要があり、プレーヤーの FOM (Freedom of Movement : オフェンス・ディフェンス共にコート上を自由に動く権利) を確保し、クリーンでスムーズなゲームを提供する
- ② イリーガルな手・腕・肘は、その試合の中でラフなプレーを引き起こす原因となるため整理する必要がある
- ③ イリーガルな手・腕・肘は、ディフェンスだけでなくオフェンスに対しても整理をする必要がある
- ④ イリーガルな手・腕・肘は、ディフェンスとオフェンスのリアクションではなくアクションに対して判定する必要がある

イリーガルな手・腕・肘の整理 (FOM)

URL: https://youtu.be/_UDB7qxopcw

(2) ディフェンスのイリーガルな手・腕・肘 (HAND-CHECKING 含む)

- ① ボールを持っているプレーヤーに、両手を使う (ハンドチェックの適用)
- ② ボールを持っているプレーヤーに、片手でも肘が伸びた状態で触れ続ける (ハンドチェックの適用)
- ③ ボールを持っているプレーヤーに、触れ続ける (ハンドチェックの適用)
- ④ ボールを持っているプレーヤーに、短い時間であるが何回も触れる (ハンドチェックの適用)
- ⑤ ポストディフェンスで、シリンダーをこえたアームバー
- ⑥ オフェンスを手・腕・肘でロック (Lock) し止める
- ⑦ ピック&ロール等のスクリーンプレーで、スクリーナーに対してすり抜けるために手・腕・肘を使う
- ⑧ ピック&ロール等のスクリーンプレーで、スクリーナーやユーザーの次の動きを妨げるため手・腕・肘を使う

イリーガルな手・腕・肘の整理 (ハンドチェック)

URL: https://youtu.be/_AGLHEIt5FI

イリーガルな手・腕・肘の整理 (ロック)

URL: <https://youtu.be/8XrMpgxtP74>

(3) オフェンスのイリーガルな手・腕・肘

- ① ボールを持ったプレーヤーがディフェンスを抜くために手・腕・肘を使って相手をロック (Lock) し止める
- ② オフボールのオフェンス (ポストプレー含む) が、ディフェンスの身体に対し腕を巻いて抑える
- ③ オフボールのオフェンス (ポストプレー含む) が、手・腕・肘を使ってディフェンスの腕を巻く
- ④ オフボールのオフェンス (ポストプレー含む) が、スペースを作りボールをもらうためにシリンダーを越えた手・腕・肘でディフェンスをロック (Lock) して止める

イリーガルな手・腕・肘の整理 (オフェンス)

URL: <https://youtu.be/eeUjH0TEUT4>

URL: <https://youtu.be/MNFq5BiVnjk>

3. スクリーンプレー

(1) リーガルスクリーン

リーガルスクリーンとは、1) スクリーナーが止まっている、2) 両足が床についた状態で、3) シリンダー内で身体の触れ合いが起こるプレーのことである

(2) イリーガルスクリーン

- ①相手の動きにあわせて、動いてスクリーンをかける (Moving Pick)
- ②止まっている相手のうしろ (視野の外) でスクリーンの位置を占めスクリーンをかける
- ③動いている相手チームのプレイヤーの進路上に、相手が止まったり方向を変えたりして触れ合いを避けられるだけの距離をおかずにスクリーンの位置を占めスクリーンをかける
- ④シリンダーを越えた手・腕・肘、そして足・お尻等、身体の一部を不当に使ってスクリーンをかける

スクリーンプレー (イリーガルスクリーン)

URL: <https://youtu.be/nuaUt2Bnwuk>

URL: <https://youtu.be/bQe1eWenlhc>

4. ブロッキング・チャージング

(1) リーガルガーディングポジション

- ①ディフェンスプレイヤーが相手チームのプレイヤーに対して、**トルソー** (向かい合い、両足を普通に広げてフロアにつけている) を占めている状態
- ②リーガルガーディングポジションには、真上の空間の権利 (**シリンダー**) も含まれる

(2) ブロッキング

- ①ボールを持っているかいないかに関わらず、相手チームのプレイヤーの進行 (FOM) を妨げるイリーガルな身体の触れ合い
- ②ボールを持っている (コントロール、ドリブル) 相手チームのプレイヤーに対して、先にリーガルガーディングポジションを占めることができない状態で身体の触れ合いが起きた場合 (ただし、RSBQ を考慮する必要がある)
- ③ボールを持っている相手チームのプレイヤーが、レイアップショット等でジャンプをするために最後のステップをした後に相手チームのプレイヤーが着地する場所で触れ合いが起きた場合
- ④**ドライブ等で大きなコンタクトが起こったとしても、オフェンス・ディフェンスともにリーガルである場合は、プレーオンとする**
- ⑤**ドライブ等で大きなコンタクトが起こり、オフェンス・ディフェンスともにイリーガルである場合は、ディフェンスのファウルとする**
ただし、オフェンスにより大きな責任がある場合 (肘や膝でのコンタクトなど) はオフェンスファウルとする

ブロッキング・チャージング (ブロッキング)

URL: https://youtu.be/50SqG_xzav4

(3) チャージング

ボールを持っていてもなくても、無理に進行して相手チームのプレーヤーのトルソーに突き当たったり、押しのけたりする不当な身体
 触れ合い

ブロッキング・チャージング (チャージング)

URL: <https://youtu.be/DsCEcivf9mk>

(4) 2人の審判が同じ触れ合いに関してそれぞれ別の角度からブロッキングとチャージングを同時に宣したプレー
 事象の前後を決定することができないことから、クレー間でコミュニケーションをとり、「オフェンスに明らかな責任がない時はディフェン
 スのファウル」とする

5. プロテクトシューター

- ① オフェンス側プレーヤーがジャンプショットのため正当にジャンプをした場合、着地場所を確保する権利がある。(オフェンス側プレー
 ヤーが着地する時、ディフェンス側プレーヤーの足等が触れ合いを起こすことは怪我の危険性もあるファウルである)
- ② オフェンス側プレーヤーがショットをする時、シリンダーを越えて必要以上に足や手などを広げ、リーガルなディフェンスに触れ合いを起こ
 した場合はシューターのファウルとして判定する(ショット前はオフェンスファウル、ショット後はルーズボールのファウルとしてプッシング)
- ③ オフェンス側プレーヤーがショットをした後、怪我をすることを避けるために必要に応じて倒れることはフェイクではない

プロテクトシューター

URL: <https://youtu.be/a6uUbIQDplk>

URL: <https://youtu.be/huNqiHk48-I>

6. アンスポーツマンライクファウル (UF)

アンスポーツマンライクファウルについては、下記(1)～(5)のクライテリアに該当した場合、試合中全ての時間帯(試合
 の終盤また得点差に関係なく)で適用し、アクション(起きた現象)のみで判断する。

(1) 正当なバスケットボールのプレーと認められない、かつ、ボールに対するプレーでないとして審判が判断したプレー

- ① ユニフォームを掴んで引っ張る行為はUFとする
- ② 肘や足を過度に使うコンタクトは、相手プレーヤーに重大な負傷に繋がりがかねない危険な行為であるためUF。
 特に、首から上、顔面・頭へ肘を使ったコンタクトは非常に危険であるためDQも判断基準とする

アンスポーツマンライクファウル (クライテリア 1)

URL: <https://youtu.be/GR7wiMmlKzk>

(2) プレーヤーがボールにプレーしようとして正当に努力していたとしても、過度に激しい触れ合い(エクセシブコンタ
 クト、ハードコンタクト)と審判が判断したプレー

- ① ボールにプレーしている場合でも過度な接触とみなされたファウル
- ② 手・腕などによる首から上へのファウルは、その度合いと選手の身を守るため危険なファウルと判断した場合、故意でなくてもUFと
 する

- ③空中にいるオフェンスプレーヤーに対するディフェンスの危険なファウル
- ④笛が鳴ったあとや、ファウルの判定があったにも関わらず相手プレーヤーに続けてハードなコンタクトをおこすこと
- ⑤オフェンスのパンプ・フェイクなどで空中に飛んでしまった結果、いずれにせよファウルになると確信したあとで必要以上に相手のプレーヤーを掴んだり、腕を振り下ろしたり、激しく叩いたりすること

アンスポーツマンライクファウル（クライテリア 2）

URL: <https://youtu.be/B25tMsnojTg>

（3）オフェンスが進行する中で、その進行を妨げることを目的としたディフェンスのプレーヤーによる必要のない触れ合いと審判が判断したプレー

※このルールはオフェンスのプレーヤーがショットの動作に入るまで適用される

- ①ディフェンスしようとする努力をせず、正当にプレーしていない不要な接触
(オフェンスがボールを進めることを止めることだけを目的とした不要なファウル)
- ②リーガルガーディングポジションから外れ、ボールに対してではないファウルをすること
- ③リーガルガーディングポジションから正当にディフェンスをした結果のイリーガルな触れ合いはノーマルファウル

アンスポーツマンライクファウル（クライテリア 3）

URL: <https://youtu.be/oF0aRHfXGIs>

（4）速攻に出ているオフェンスのプレーヤーとそのチームが攻めるバスケットの間にディフェンスのプレーヤーが全くいない状況で、その速攻を止めるためにディフェンスのプレーヤーが、そのオフェンスのプレーヤーの後方もしくは横から起こす触れ合いと審判が判断したプレー（ラストプレーヤーシチュエーション）

※このルールはオフェンスのプレーヤーがショットの動作に入るまで適用される

- ①パスミス・パスカット等があってもボールコントロールが変わっていない場合のファウルはNF。ただしボールにプレーせず正当なバスケットボールのプレーでないと審判が判断した場合はUFとする
- ②速攻でのレイアップ等で、AOS に対してのファウルはNFとする
- ③ラストのディフェンスがオフェンスの前にいる状況で、抜かれたあと、後ろからファウルをした場合はUFとする

アンスポーツマンライクファウル（クライテリア 4）

URL: <https://youtu.be/vQFN7BYXLD8>

（5）第4クォーターもしくは各延長（オーバータイム）残り2分の間で、ボールをアウトオブバウンズからスローインをするときに、まだボールが審判もしくはスローインをするプレーヤーの手にあるときに、コート上のディフェンスのプレーヤーが相手に起こした触れ合いと審判が判断したプレー（ラスト2ミニッツシチュエーション：L2M）

- ①オフェンスプレーヤーには適用されない

アンスポーツマンライクファウル（クライテリア 5）

URL: <https://youtu.be/PIZX-VIWCdw>

7. テクニカルファウル (TF)

ゲームは両チームのプレーヤー、チームベンチパーソン、審判、テーブルオフィシャルズなどすべての人たちの協力によって成立するものであることを理解することが重要である。また、**ゲームを尊重する精神 (Respect for the game)** に則り、状況と内容を判断し、審判は注意・警告を与えることなくただちにテクニカルファウルを宣してもよい。テクニカルファウルによって与えられるフリースローは1本が狭み込みで行われ、ゲームはテクニカルファウルが宣せられた状況から再開される

(1) ベンチおよびプレーヤーが審判、テーブルオフィシャルズ、相手チーム、自チーム、観客に対して失礼な態度で接すること (ゲームを尊重する精神 (Respect for the game) に反する振る舞い)

- ・威嚇や挑発行為
- ・継続的、もしくは大きなジェスチャーなどでゲームに対して異論を表現すること
- ・不適切な表現や言語
- ・ベンチがゲームの進行や運営に支障をもたらすこと (ベンチエリアで立ち続ける等)
- ・ボールや身に着けているものなどを強く叩きつけたり、投げたりすること
- ・用具・器具を破損するおそれのある行為 (リング支柱を叩いたり、看板を強く蹴るなど)
- ・審判に対して、異論を唱えるためにボール等を投げつける行為
- ・観客に対して、不作法にふるまったり、挑発するような言動をとること
- ・コーチが選手 (自チーム・他チーム含む) に対して、人権・人格、身体的特徴、自尊心等を否定する暴言・暴力的行為
- ・ゲームの手続き上の規則、運営・管理に関して違反すること
- ・肘を激しく振り回すこと (ノーコンタクト)

テクニカルファウル (相手プレーヤーへの振る舞い)

URL: <https://youtu.be/exJDdW3YXZk>

テクニカルファウル (コート上での振る舞い)

URL: <https://youtu.be/nOj9SzzLft0>

テクニカルファウル (コーチの振る舞い)

URL: <https://youtu.be/Fi1BZtLWRYk>

(2) ゲームの進行を遅らせる行為 (ディレイオブゲーム)

- ・バスケットを通過したボールに故意に触れること
- ・笛が鳴った後などで審判にボールを返さないこと
- ・ボールがすばやくスローインされることを妨げること (1度目はバイオレーション、2度目以降もしくはゲームの残り2分ではTF)

8. ディスクオリファイングファウル (DQ)

プレーヤーやベンチパーソンによって行われる、特に悪質でスポーツマンシップに反する行為に対するファウル

(1) アンスポーツマンライクファウルから DQ へのアップグレード対象

※C1 (正当なバスケットプレーと認められない: 肘を使ったプレー) および C2 (エクセシブコンタクト、ハードコンタクト) が対象

- ①通常のバスケットボールのプレーから逸脱して**暴力行為**と判断できるもの、または**大きな怪我につながる危険な接触**に関しては DQ の対象とする
- ②首から上、顔面・頭へ肘を使った過度に危険なコンタクト
- ③空中にいるオフェンスプレーヤーに対して過度に危険なコンタクト

※空中にいるプレーヤーに対してディフェンスせずに、激しくコンタクトすることを目的におこすファウルなど

ディスクオリファイングファウル（暴力行為）

URL: <https://youtu.be/v7ri73uIU9A>

URL: <https://youtu.be/3R3P8WNHksE>

(2) 著しくゲームを尊重すべきことに反する行為

- ① 審判に対して、**異論を唱えるために身体接触を起こすこと**や、ボール等を強く投げつける行為は DQ の対象とする
- ② 観客および観客席に対して、直接ボールや身に着けているもの、その他のものを力強く投げ込む行為などは DQ の対象とする
- ③ その他、著しくスポーツマンシップの精神から逸脱している行為と判断したもの
- ④ **自チームに対しての暴力行為**

9 . ダブルファウル

(1) ダブルファウルとは、

両チームの 2 人のプレーヤーがほとんど同時に、互いにパーソナルファウルをした場合であり、以下の条件が求められる。

- ① 両方のファウルが、プレーヤーのファウルであること。
- ② 両方のファウルが、体の触れあいを伴うファウルであること。
- ③ 両方のファウルが、対戦プレーヤー間で起きること。
- ④ 両方のファウルの罰則が等しいこと。（NF と UF のダブルファウルはない）

(2) 連続したファウルに対する対応

NF 直後等に UF の C1C2 に該当する行為（過度に肘を使う、ユニフォームを掴み引っ張る等）があった場合は、両方のファウルを判定し記録する。

10 . ファイティング

コート上やコートの周囲で暴力行為が起こった時や起こりそうな時にチームベンチエリアから出たチームベンチパーソネルに適用される

- ① 暴力行為が起こった時や起こりそうな時にベンチエリアから飛び出してコートに入った場合など、その対象者にはディスクオリファイングファウルが宣せられ、失格・退場となる
- ② コーチとアシスタントコーチだけは審判に協力して争いと止める目的であればコートに入っても良い。
- ③ ファイティングによりディスクオリファイングファウルはチームファウルに数えない
- ④ IRS が稼働可能な場合、クルーチーフを中心に、何と誰を確認するべきなのかをクルー複数名で映像にて確認する

11 . フェイク (FAKE A FOUL)

(1) 基本的な考え方

オフェンス・ディフェンスともにファウルをされたようにみせかけ、ゲームに関係する人達を欺くプレーをなくす

(2) フェイクに対する対応

- ① フェイクが起きた責任エリアの審判がジェスチャー（片方の手のひらを 2 回招くように）を明確に示す（クルーで共有）
- ② ボールデッドで時計が止まった時に、該当選手及びベンチに対して、その近くにいる審判が速やかに明確に伝える
- ③ フェイクが起きた後、ボールデッドで時計が止まる前に、同じチームの選手が再びフェイクをした場合は、2 回目のフェイクという理解

で TF を適用する

④「ノーコンタクトのフェイク」は Excessive Fake (あまりに過度なフェイク) として、ただちに、TF を宣する (一発) 。またそれに準ずる過度なフェイクもダイレクトテクニカルの適用対象とする

⑤ディフェンスファウル (または、オフェンスファウル) とフェイクが同時におきたと判断できる場合、ファウルを優先して判定する

⑥ディフェンスファウル及びオフェンスファウルを宣した場合、フェイクは適用されない

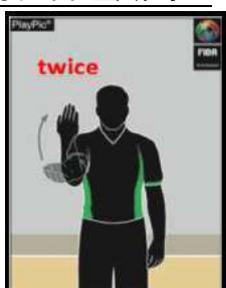
⑦オフェンス選手も、ファウルを受けたように見せるため倒れるなどのプレーはフェイクとする

(3) テクニカル時の対応

①選手に対して 1) 手を上げ、時計を止める 2) フェイクのジェスチャーを示す 3) テクニカルを示す

②TO に対して 1) チーム及び選手の番号を示す 2) フェイクのジェスチャーを示す 3) テクニカルを示す

フェイクのジェスチャー



Fake a foul signal フェイク・ア・ファウル・シグナル

New "Raise-the-lower-arm" – Signal twice (Starting from the top)

(新) レイズ・ザ・ローアー・アーム

図のように腕で招くように 2 回シグナルをすることで、フェイクが起きたことを示す



フェイクが起きたことを確認



フェイクのジェスチャーを行う (2 回)

フェイク

URL: <https://youtu.be/Vst3uhhrmas>

第 2 章 バイオレーション

1. トラベリング

FIBA ルール改正により 2017 年からトラベリングのルールが一部変更され、【0 歩目の適用】が認められることとなった。

しかしながら、【0 歩目の適用】によりトラベリングを適用すべきプレーに対しても適用していないケースが試合で起きているため、改めてトラベリングの基準について確認する事とする。そして、明らかなトラベリングに関してはルール通りにバイオレーションを宣す必要がある。

(1) 0歩目を適用しないケース

- ・止まった状態でボールをコントロールしている場合
- ・明らかに空中でボールをコントロールし次にフロアについた足がピボットフットとして確立された場合

0歩目を適用しない上記の場合は、①～③をトラベリングとしてバイオレーションを宣する

- ①ピボットフット（軸足）が確立されたあと、明らかにピボットフットを踏みかえること（軸足の踏みかえ）
- ②明らかにピボットフットがずれること（軸足のずれ）
- ③ドリブルを始めるとき、明らかにピボットフットが床から離れた後にボールをリリースすること（突き出しの遅れ）

トラベリング（軸足のずれ）

URL: <URL 取得後、添付>

トラベリング（軸足の踏みかえ）

URL: <URL 取得後、添付>

(2) 0歩目を適用するケース

- ・動きながら、足がフロアについた状態で、ボールをコントロールした場合

0歩目を適用する場合、下記④⑤は正当なプレーである。

- ④動きながら、足がフロアについた状態でボールをコントロールした場合、フロアについている足は0歩目とし、その後2歩までステップを踏むことができる。その場合、1歩目がピボットフットとなる。
- ⑤ドリブルが終わる時も、④のステップは適用される。

0歩目を適用した場合であっても、下記④⑤はトラベリングとしてバイオレーションを宣する。

- ⑥ ④の場合、ドリブルを始めるときは2歩目の足をフロアにつける前にボールをリリースする必要がある。
- ⑦ ④⑤の場合、連続して同じ足（右→右、左→左、両足→両足）を使うことはできない。
※両足とは、ほぼ同時にフロアに足がついた状態。

トラベリングではないステップ（0歩目の適用）

URL: <https://youtu.be/3LZzL4BEscM>

トラベリング（連続して同じ足でのステップ）

URL: <https://youtu.be/CsM-SyNQdBs>

(3) その他のケース

- ⑧プレーヤーがボールを持ったままフロアに倒れたり、床に倒れた勢いでボールを持ったまま床をすべること、あるいは横たわったり座ったりしているプレーヤーがボールを持つことはバイオレーションではないが、その後ディフェンスを避けるために転がったり、立ち上が

ることはトラベリングである。

- ⑨ボールを持って止まっているプレーヤーのピボットフットが決まった後に、さらに明らかにジャンプしどちらかの足がフロアについてからショットまたはパスをすることはトラベリングである。

トラベリング（ボールを持って横たわったプレーヤーが立ち上がる）

URL: <https://youtu.be/cfbC2gJDTIE>

2 . ボールの扱い方

（1）ボールは手で扱わなければならない。

- ①ボールをこぶしで叩いてはならない。
- ②故意に足または脚（大腿部も含む）でボールを蹴ったり止めたりしてはならない。また、ボールを足で挟んでパスに見せかけることもバイオレーションである。
- ③ボールが偶然に足やこぶしなどに当たったり触れたりすることはバイオレーションではない。

ボールの扱い方（ボールをこぶしで叩く）

URL: <https://youtu.be/7V9GAIR8vgQ>



第3章 その他

1. IRS (インスタント・リプレー・システム)

各種大会主催者によって IRS が設置され稼動が可能な状況において、以下の場合、審判は該当するケースを確認するため IRS を使用する事が認められている。

【IRS を使用する場合の手順】

- ①審判は、判定（3 or 2、アウトオブバウンズのディレクション、NForUF 等）を明確にコート上で示す。
- ②審判（CC 以外も含む）は、上記①の判定において、**確証がない場合、かつ IRS 適用のケースの場合**、IRS を使用する判断の権限を持つ。その場合、当該審判は IRS のジェスチャーを明確に示しクルーに伝える。
- ③上記②において、ボールがデッドになったとき、IRS 使用が必要と判断した当該審判はクルーチーフにその旨を明確に伝える。
- ④クルーチーフはその判断を受け入れ、正式に IRS のジェスチャーを示してから映像の確認を行う。その場合クルーチーフは必要に応じて当該審判とともに映像を確認することができる。
- ⑤IRS の確認後、クルーチーフもしくは最初にコート上で判定を下したオフィシャルは決定した判断を観客・チーム・選手に明確に伝える。ただし、映像により明らかな実証が確認できなかった場合、コート上で下した審判の判定を優先しゲームを再開する。
- ⑥試合中に確認できる映像は、主催者によって公式に定められた IRS 映像のみである。

(1) 各クォーターや延長（オーバータイム）の終了時

- ①成功したショットのボールが手から離れるのが、ゲームクロックのブザーよりも先だったかどうか
- ②以下の状況でゲームクロックに残す時間の確認
 - ・シューターによるアウトオブバウンズが起きていた場合
 - ・ショットクロックのバイオレーションが起きていた場合
 - ・8 秒バイオレーションが起きていた場合
 - ・クォーターまたは延長の終了よりもファウルが先に起きていた場合

インスタント・リプレー・システム（各クォーターやオーバータイムの終了時 / 成功したショットのボールが手から離れるのが、ゲームクロックのブザーよりも先だったかどうか）

URL: <https://youtu.be/mj4aQ-KY9d4>

(2) 第4クォーターや延長の残り2:00以下の時

- ①成功したショットのボールが手から離れるのが、ショットクロックのブザーよりも先だったかを確認
- ②ショットがファウルよりも先だったかどうかを確認
- ③アウトオブバウンズのラストタッチの確認
- ④宣せられたゴールテンディングやインタフェアレンスが正しく判定されたかどうかの確認

(3) ゲーム中どのタイミングでも

- ①成功したショットが2点か3点かを確認
- ②ゲームクロックやショットクロックの誤作動が起きた時、訂正されるべき時間の確認
- ③正しいフリースローシューターの確認
- ④ファイトングが起きた時、誰がかかわっていたかの確認
- ⑤成功しなかったショットのシューターに対するファウルで、与えられるフリースローの本数の確認
- ⑥パーソナルファウル、アンスポーツマンライクファウル、ディスクォリファイングファウルの判定がそれぞれのクライテリア（基準）

と合っているかの確認、またはテクニカルファウルとして記録することが適切かどうかの確認

2. 競技規則で想定されていない状況でゲームが止められた場合の対応

競技規則で想定されていない状況例

- ・審判・TO の誤りや不注意でゲームが止められてしまったとき
- ・会場備品や施設等の不具合でゲームが止められてしまったとき
- ・観客や他コートなどからボールや携帯物、それに類似したものがコート内に入ったためゲームが止められてしまったとき
- ・ボールが遠くに転がってしまったり、モップなどコート整備をやむなく入れたためゲームが止められてしまったとき

(1) 原則タイムアウトや交代は認める

クルーチーフを中心にその状況での情報を把握・共有し、最終的にクルーチーフが再開方法を決定する。

(2) ただし、第4クォーターもしくはオーバータイムの残り2分においてはタイムアウトや交代を認めない

- ・タイムアウトや交代が認められたために、そのチームが得点できる可能性が明らかに高くなると判断されることにより、当該ゲームの勝敗に影響をおよぼす、もしくは得失点差によってリーグ戦などの順位決定等に大きな影響をおよぼすこととなり、どちらかのチームが著しく有利または不利になる可能性があるため。
- ・上記の場合でなくても、第4クォーターもしくはオーバータイムの残り2分においてはタイムアウトや交代を認めない。

不注意などでゲームを止めてしまった時の対応

URL: <https://youtu.be/1ChQTqkSPM4>

第4クォーター残り0.9秒、チームA（赤）71 - チームB（白）71で、ショットクロックのブザーが鳴ったあと、審判が誤って笛を鳴らし、ゲームを止めてしまった場面。ゲームクロックに0.9秒を表示し、笛を鳴らしたときにボールをコントロールしていたチームB（白）のスローインでゲームを再開する。このときいずれかのチームがタイムアウトや交代を請求しても、ゲームは本来止まることなく進行していることを想定し、どちらのチームにもタイムアウトや交代を認めることなくゲームを再開することで、一方のチームに著しく不利な状況にならないようにゲームを再開する。

付則	
2016年8月	JBA プレーコーリング・ガイドライン作成
2017年7月14日	3ブロック・チャージング、4プロテクトシューター、6プレーヤー/コーチのテクニカルファウル、8トラベリング、9ファイティング、以上5項目追加
2017年8月26日	4プロテクトシューター追加、5アンスポーツマンライクファウル改訂
2017年9月15日	5アンスポーツマンライクファウル改訂（2017FIBA ルール変更サマリー対応）
2018年1月8日	8トラベリング改訂（2017FIBA・2018JBA ルール対応）
2018年2月1日	5アンスポーツマンライクファウル修正（2018JBA ルールブック対応）、8トラベリング【参考資料1】追加
2018年7月1日	全面改訂、1-8ディスクオリファイングファウル、3-1インスタント・リプレー・システム追加
2019年2月12日	1ファウルとは、2-2 ボールの扱い方、3-2 不注意などでゲームを止めてしまった時の対応、その他補足修正【参考資料2.3.4】追加
2019年4月9日	1 IRSの明記を一部訂正
2019年8月1日	各項目に映像URLを追加
2020年4月1日	トラベリングに映像URLを追加、1 触れ合いに対するファウル・3-2 不注意などでゲームを止めてしまった時の対応、その他補足修正

【ガイドライン参考資料1】

トラベリングについて（FIBA新ルール2017/8/15対応）

【1】基本的な考え方

1	動きながらフロアに足がついた状態でボールをコントロールした場合、コントロールをした後に2歩までステップを踏んでも良い（0歩目の適用）。その場合、ステップは2歩までの原則は変わらないため、0歩目→1歩目→2歩目とし、1歩目→2歩目→3歩目とカウントはしない。※0歩目適用の場合、1歩目がピボットフットとなる。
2	ドリブルが終わる時も、上記【1】1の考え方が適用される。
3	上記【1】1.2の場合、明らかに空中でボールをコントロールしたあと、フロアに足をつけた場合は、そのついた足が1歩目（ピボットフット）となる。
4	ドリブルをする場合
	① 止まった状態からドリブルをする場合、ピボットフットがフロアから離れる前にボールをリリースしなければならない。 ② 0歩目が適用され一連の動きの中でのドリブルの場合、2歩目がフロアにつく前にボールをリリースしなければならない。ただし、1歩目のピボットフットが確立した後に止まった状態ができた場合は、上記【1】4①が適用される。
5	ショット及びパスの場合は、2歩目のステップ後にボールをリリースしてもよい。ただし、2歩目でジャンプした場合、次に足がフロアにつく前にショットおよびパスをしなければならない。
6	同じ足（右→右、左→左、両足→両足）を連続して使うことはできない。
7	両足とは、ほぼ同時にフロアに足がついた状態である。

【2】リーガルな足の使い方（○印はピボットフット）

（1）0歩目を適用しない場合（従来のステップ）

	1歩目	2歩目	備考
1	① ○右足	左足	
	② ○左足	右足	
2	① 両足（○右足）	左足	1歩目が両足の場合、片足がフロアから離れた時、フロアについているもう片方の足がピボットフットとなる
	② 両足（○左足）	右足	
3	① ○右足	両足	2歩目後にステップはできない
	② ○左足	両足	

（2）0歩目を適用した場合（新ルール適用によるステップ）

1. 1歩目で止まった場合

	0歩目	1歩目	2歩目	備考
4	① ○右足	左足		0歩目を1歩目（ピボットフット）とするため、左図2歩目は3歩目となる
	② ○左足	右足		
5	① 両足（○右足）	左足		
	② 両足（○左足）	右足		
6	① 右足	両足（○右足）	左足	1歩目を両足で止まった場合、2歩目が使える 右(or左)足→両足の時点で連続した同じ足ではない
	② 左足	両足（○左足）	右足	

2. 2歩目を使った場合

	0歩目	1歩目	2歩目	備考
7	① 右足	○左足	右足	
	② 左足	○右足	左足	
8	① 右足	○左足	両足	2歩目の両足後はステップはできない
	② 左足	○右足	両足	
9	① 両足	○左足	両足	
	② 両足	○右足	両足	
10	① 右足	両足（○右足）	左足	右(or左)足→両足の時点で連続した同じ足ではない
	② 左足	両足（○左足）	右足	

【ガイドライン参考資料2】

フラストレーションを抱えた（冷静な心理状態でない）選手・関係者に対する接し方について

2018 年度、高校ブロック大会の試合中に審判員に対する暴力行為がありました。この行為は絶対にあってはならない行為であり、今後の対応については JBA として関係各組織（全国・県高体連および県協会）と緊密に連絡を取り合い協議をしているところです。しかしながら、現在も日本全国でたくさんの試合が行われています。そこで、我々審判が自分自身の身を守るため、選手や関係者が強くフラストレーションを抱えている（冷静な心理状態でない）と感じた場合の注意点について下記共有しますので、都道府県において各審判員に注意喚起をよろしくお願いします。

なお、皆様方におかれましては、試合運営上の知識のひとつとしてご確認いただき、引き続き競技規則に則ったクリーンな試合運営にご協力いただけますようお願い申し上げます。JBA 審判としては、皆様に安心して審判活動をしていただけるように、またより良い試合開催が出来るよう継続して取り組んでまいります。

【確認・注意事項】

1. 試合中において、選手・ベンチの状況（精神状態等）については、常にクルー内で情報共有する。
2. コミュニケーションをとるため選手および関係者に近づく場面があるが、選手および関係者の感情・表情等には充分注意を払う。また、常に冷静に相手の感情などを察した言動を心がける（相手の感情を刺激するような言葉や行動を避ける）。
3. フラストレーションを抱えた（冷静な心理状態でない）と思われる選手に対しては、一定の距離を保つ（手の届かない間隔を保つ）。
4. ファウル、アンスポーツマンライクファウル、テクニカルファウル等を宣する時、フラストレーションを感じていると思われるプレーヤーや関係者に近づいたり、至近距離（手の届く距離）でファウルのジェスチャーをしない。また、テクニカルファウル等のジェスチャーを相手の顔などに向けて出さない。
5. 緊急事案等（暴力事案含）発生した場合は、主催している大会の審判長は都道府県審判長等を経由する場合もあるが、速やかに JBA に報告する。

【ガイドライン参考資料3】 **抗議の取り扱いについて（2019 競技規則改正）****1. 基本的考え方**

- ① 抗議については採用しない。
- 【理由】 1) 抗議の認定条件また認定後の対応等、詳細な規定の整備が困難。
- 2) 規定が整備できた場合でも、都道府県・ブロックで開催する各種大会において、規定に則り速やかに対応できる機関設置が困難。
- 3) 全ての大会（特にU18/15/12）において保証金の設定は現実的ではない。
- 4) 全ての大会において証拠として認定する公式映像の採用が困難、等。
- ② 当分の間は、抗議に繋がる重大なトラブル防止のための取り組むべき対策を最優先し実施する。
- ③ ただし、大会要項において上記1①1）～4）で示した対応が適切に実施できる大会においては、JBA の承認により採用する事ができる。

2. 抗議に繋がる重大なトラブル防止のために取り組むべき対策

- ① JBA として取り組むべき対策
- 1) 審判員のレベルアップ
試合におけるスコアおよびクロックを訂正する権限があるため、判定だけでなく、スコア・クロックの管理も含めた TO との連携に関するマニュアルを作成し研修等で周知徹底していく。
- 2) TO のレベルアップ
スコアシートの記載、スコアの表示、クロックの管理等を行う TO 業務がスムーズに遂行できるように、また、TO 技術とともに TO 同士また TO と審判員との緊密な連携についても示した TO マニュアルを作成し、研修に向けたカリキュラムを構築する。
- ② 主催団体として取り組むべき対策
大会責任者としてスムーズな大会運営を行うため、TO 育成に向けた研修会の実施、また実際に TO を行う U18/15/12 補助役員のサポートのため TO 主任の設置および TO 主任研修の実施。そして重大なトラブルが発生した場合の速やかな対応ができる体制作り。
- ③ チーム（コーチ）として取り組むべき対策
試合（大会）のスムーズな進行に協力し、自チームに不利益とならないように、試合（大会）を成立させるため、
- 1) 速やかにミスに対応できるようにコーチ自身もスコアおよびクロックの管理についての意識を高める。
- 2) コーチ自身が確認できない場合もあるため、スコアブックを記載するマネージャー等の指導育成をチームで実施。
- 3) 明らかなミスがあった場合は、最初のボールデッドになった時、速やかに TO に確認を行う。ただし、プレー続行中に TO に確認を行うと、TO が更にミスをする可能性があるため避けなければならない。また、時間が経ってからの確認は審判・TO ともに確認がない可能性が高くなるため速やかな確認が必要。

3. 重大なトラブルが発生した場合の対応

- ① 重大なトラブル発生時、主催団体（都道府県協会および都道府県連盟等）は速やかに審判委員会、TO 委員会および担当審判、担当 TO と連携し、以下を進めていく。
- ② 事実確認 客観的事実に基づき事実確認を行う（証言だけでなく映像等により客観的事実の確認）
- ③ 事実確認に基づき原因の究明 原因の明確化（上記2①～③で示した取り組むべき対策を基に原因を明確にする）
- ④ 再発防止 上記3③を基に、再発防止のための具体的方策および各種指導（審判員含め）等の対応協議。
- ⑤ 上記3②～④を明確にした上で、競技規則 44-2-6、46-9 に則り、成立した試合における得点等の訂正等は行わない。

4. バスケットボールの価値を高めるために

試合（大会）は、主催団体、チーム（選手・コーチ）、審判員、TO が各々の責任を果たし、お互いが協力する事で成立する。そのためには、インテグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）に則り行動する事が重要である。

JBA の理念【バスケットで日本を元気に】を実現するためには、バスケットボールに関わるバスケットボールファミリー全員がバスケットボールの価値を高めていくため、協力していく事が必要である。

【ガイドライン参考資料4】

ゲーム中のコーチによるプレーヤーへの 暴言、暴力的行為に対する対応方針（ガイドライン）

JBA では、**インテグリティの精神（誠実さ、真摯さ、高潔さ）**に則り、「**クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム**」を推進していきたいと考えています。これは、ゲームに関わる**プレーヤー、コーチ、レフェリー**全ての協力で**ゲームの価値を高めようとする取り組み**であり、**ゲームを尊重する精神「リスペクト・フォー・ザ・ゲーム」**にそったものでもあります。

バスケットボールのゲームは、ゲームに関わる関係者のみならず、観客の存在も欠かすことができません。プレーヤー、コーチ、レフェリー、観客も含めて**ゲームの価値を高める努力**をすることが必要です。そして、そのためには**コーチの振る舞い（行動や行為）**も非常に重要になってきます。コーチの振る舞いは、ゲームに関わる関係者（プレーヤー、レフェリー）に直接影響があるだけでなく、**ゲームを観ている観客の方々**にとっても大きな影響を与えます。

そこで、コーチの振る舞いについてある一定の基準を設けてテクニカルファウルの対象とし、**ゲームの価値を下げない取り組み**を推進することとしました。

【テクニカルファウルの対象となる振る舞い（行動・行為）】

1. コーチのプレーヤーに対する暴言

(1) 人格、人権、存在を否定する言葉

〈具体例〉 最低、クズ、きもい、邪魔、出ていけ、帰れ、死ぬ、てめえ、この野郎、貴様

(2) 自尊心を傷つける、能力を否定する言葉

〈具体例〉 役立たず、下手くそ、アホ、バカ

(3) 身体的特徴をけなす言葉

〈具体例〉 ちび、デブ

(4) 恐怖感を与える言葉

〈具体例〉 殴るぞ、しばくぞ、ぶっとばすぞ、帰りたいの？、試合出たくないの？

2. コーチの暴力的（攻撃的・虐待的含む）振る舞い（行動・行為）

(1) 殴る・蹴るなどを連想させる行為

(2) プレーヤーと近接（顔の目の前、腕一本分より近い距離）して高圧的威圧的に指導する行為

(3) 「おい！」「こら！」と大声でプレーヤーを高圧的威嚇的に指導する行為

(4) 継続的、かつ、度を超えた大声でプレーヤーを指導する行為、いわゆる怒鳴りつける行為

(5) 物に当たる、投げる、床を蹴るなどの行為

3. 第三者が不快と感じる振る舞い（行動・行為）

(1) 不潔な服装、裸足やスリッパでの指導

（参考資料）

ENGLAND BASKETBALL CODE OF ETHICS & CONDUCT

CANADA BASKETBALL CODE OF CONDUCT AND ETHICS

Basketball Australia Code of Conduct and Ethics For Team Coaches Officials and Support Staff

2020年度 学連関係競技日程

2020年2月21日現在

大会名		日程	場所
全日本	第43回李相佰盃日韓学生バスケットボール競技大会	5/15～5/17	済州島:未定
	第72回全日本大学バスケットボール選手権大会	12/7～12/13	大田区総合体育館 他
北海道	第70回北海道大学春季選手権大会	6月上旬(予定)	函館アリーナ 他
	男子第72回女子第65回北海道選手権大会	9月～10月	各大学体育館
東北	北・南奥羽大学バスケットボール春季大会	5/16～5/17、5/23～5/24	未定
	東北大学リーグ戦	9/4～9/27、10月上旬	未定
	東北学生新人大会	12/6～12/12、12/13	未定
関東男子	第69回関東大学バスケットボール選手権大会	4/25、4/26、5/2～5/10	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場 他
	第60回関東大学バスケットボール新人戦記念大会	5/30～6/7、6/8～6/14	大田区総合体育館 他
	第96回関東大学バスケットボールリーグ戦	9月5日～11月8日	足立区総合スポーツセンター 他
関東女子	第54回関東大学女子バスケットボール選手権大会	4/25、4/2、5/2、5/3、5/6～5/10	取手市グリーンスポーツセンター 他
	第10回関東大学女子バスケットボール新人戦記念大会	5/23～6/14	各大学体育館 他
	第70回関東大学女子バスケットボールリーグ戦記念大会	8/29～11/1(予定)	各大学体育館 他
北信越	第49回 笹本杯争奪北信越大学春季リーグ戦大会	5/4、5/5、5/6	各大学体育館 他
	第48回 北信越大学選手権大会	未定	未定
東海	第58回 東海学生バスケットボール大会	4/4～5/6	パークアリーナ小牧 他
	第91回 東海学生リーグ戦	8月下旬～11月上旬	未定
関西	男子第70回女子第69回西日本学生バスケットボール選手権大会	5/31～6/7	大阪府立体育館 他
	第47回関西学生バスケットボール選手権大会	4/18～5/5	各大学体育館 他
	2020年度 関西学生バスケットボールリーグ戦	8月下旬～11月上旬	各大学体育館 他
	2020年度 関西学生バスケットボール新人戦	11月中旬～11月下旬	各大学体育館 他
	第41回全関西女子学生バスケットボール選手権大会	4/12～5/5	東和薬品RACITABドーム、ベイコム総合体育館 他
	2020年度 関西女子学生バスケットボールリーグ戦	8月下旬～11月上旬	東和薬品RACITABドーム 他
中国	中国大学春季大会	未定	未定
	中国新人大会	未定	未定
	中国大学秋季大会	未定	未定
四国	全四国大学新人大会	未定	未定
	四国大学総合体育大会	未定	未定
	全日本大学選手権大会四国予選	未定	未定
九州	第25回全九州大学バスケットボール春季選手権大会	5/9～5/17	熊本県大津体育館 他
	第70回九州地区大学体育大会バスケットボール競技	6月上旬(予定)	未定
	第27回全九州大学バスケットボールリーグ戦	9/5～11/15	九州地区各大学体育館 他

2020年度 学生連盟組織

2020年2月19日現在

連盟	役員	郵便番号	住所	自宅・事務局 TEL →FAX兼用	携帯番号 事務局FAX
全日本	事務局				
審判部長	清水 幹治				
審判副部長	谷古宇 孝				
審判副部長	蒲 健一				
学生担当	後藤 良太(首都大学東京) 山内春菜(日本体育大学) 星 瑛大(日本大学)				
東北	事務局				
審判部長	山本 光太郎				
関東男子	事務局				
審判部長	谷古宇 孝				
審判副部長	長谷川 裕				
審判副部長	加藤 暁生				
学生担当	後藤 良太(首都大学東京) 星 瑛大(日本大学)				
関東女子	事務局				
審判部長	蒲 健一				
審判副部長	嶋崎 貴				
学生担当	山内春菜(日本体育大学)				
東海	事務局				
審判部長	加藤 昌樹				
審判副部長	守谷 圭介				
学生担当	占部 拓人(愛知大学)、川合 琴子(日本福祉大学)				
関西男子	事務局				
審判部長	伊藤 亮介				
審判副部長	木村 健太郎				
学生担当	山縣 卓海(立命館大学) 長谷川 滉(摂南大学)				
関西女子	事務局				
審判部長	柳生 志乃				
審判副部長	村田 尚美				
学生担当	児島 璃砂(大阪体育大学) 入口 亜美(関西外国語大学) 井上 南緒(大阪体育大学)				
四国	事務局				
審判部長	竹内 英貴				
審判副部長	未定				
九州	事務局				
審判部長	伊藤 彰二				
審判副部長	古後 宏和				
審判副部長	松永 雄平				
学生担当	前原 早希(筑紫女子学園大学)、松田 大輝(福岡教育大学)、牧野 景介(日本経済大学)、山本 耕大(鹿児島大学)、西口 大智(九州大学)、藤瀧 空(日本経済大学)				

※上記に記載のない学連に審判部の組織はありません。

大会名

2020年 月 日

(一社)関東大学バスケットボール連盟 審判部長 谷古宇 孝 様
 関東大学女子バスケットボール連盟 審判部長 蒲 健一 様

氏 名	(男) (女)		最終学歴				
			所 属 都 道 府 県				
自宅電話	()		生年月日	S・H	年	月	日(満 歳)
携帯電話	()		現有資格	B・A・S			
アドレス	PC:	@					
	携帯:	@					
自宅住所	〒 - (都道府県)						
勤務先							
勤務先住所	〒 - (都道府県)						
勤務先電話	()			勤務先FAX	()		
希望日	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()
希望時間							
審判実績(月日・大会名・講習会名)							
別原 平布(現 此女子学園)							

<大会日程>

関東男子	第69回関東大学バスケットボール選手権大会	4月25日～5月10日
	第60回関東大学バスケットボール新人戦記念大会	5月30日～6月14日
	第96回関東大学バスケットボールリーグ戦	9月5日～11月8日(予定)
関東女子	第54回関東大学女子バスケットボール選手権大会	4月25日～5月13日
	第10回関東大学女子バスケットボール新人戦記念大会	5月23日～6月14日
	第70回関東大学女子バスケットボールリーグ戦記念大会	8月29日～11月1日(予定)



〒150-0031
 東京都渋谷区桜丘町27-2 第二シバビル3F
 学連事務所(03-5459-3558)審判部宛に1部FAXを宜しくお願い致します。